

3.4 ベトナム

ベトナムにおけるクリーンウッド法の施行に関係した木材生産国の情報収集調査は、今回が3回目である。初回は「平成27年度 違法伐採現地情報収集等事業・木材流通実態調査事業」として実施され、2回目は「平成28年度 クリーンウッド利用推進事業のうち生産国情報収集事業」として実施された。初回の調査では、ベトナムの森林伐採、搬出に係る法令が幅広く収集され、その中で伐採の合法性を担保する書類が明らかにされた。2回目の調査では、伐採に係る税金、ロイヤルティ、安全衛生、合法的雇用及び第三者の権利などが明らかにされた。また当時 EU とベトナムとの VPA の交渉が進行中であり、その合意文章の案文が明らかにされた。

ベトナムではその後も VPA に基づき林業行政の法令が頻繁に改訂されている。本事業では過去の調査結果と比べ、変わってきた事項を明らかにすることを中心に調査を行った。このためベトナムの報告書については、一般的な基本情報の記述は割愛し日本が木材製品の輸入にあたって重要となる事項に絞って記述する。

VPA 交渉及びその周辺事項の大きな動きを 2010 年以降について整理すると次のとおりである。

- 2010 年（H22 年） : VPA について EU とベトナムの交渉開始
- 2016 年（H28 年） : VPA について原則合意
- 2017 年（H29 年）5 月 : VPA の承認
- 2018 年（H30 年）10 月 : VPA の批准に向けた両者の署名
- 2018 年（H30 年）11 月 : 農業地方開発省通達 No.27/2018 の公布
- 2019 年（H31 年）1 月 : ベトナム国森林法の施行
- 2019 年（H31 年）3 月 : ベトナム版森林認証システム（VFCS）発足
- 2019 年（H31 年）6 月 : VPA の批准

EU との VPA 交渉の進捗に伴って森林法の施行、新たな通達の公布及びベトナム版の森林認証システムの発足などがあり、ベトナムの森林・林業・林産業に関する行政と森林管理のシステムが変化している。本報告書ではベトナムの木材生産及び木材製品輸出入の動向と VPA によるシステムに焦点を当て記述する。

3.4.1 木材等の生産及び流通の状況

1) ベトナム国内の森林面積の変化、木材生産量の近年の動向

ベトナムでは、1995年から10カ年で植林面積を500万haとする国家植林計画が実施された。最新のデータでは500万haの植林面積は達成してはいないものの、表3.4.1.1に示すとおり400万ha以上の人工林が造成されている。森林率は、1990年当時27.2%¹といわれていたものが2018年には41.7%となっている。1943年当時の森林率は43.7%²といわれているが、現在の森林率は当時の森林率に近づいてきている。

表 3.4.1.1 ベトナムの森林面積と森林率の変化³

単位:1,000ha

	森林面積	天然林面積	人工林面積	森林率(%)
2010年	13,388	10,305	3,083	39.5
2011年	13,515	10,285	3,230	39.7
2012年	13,862	10,424	3,438	40.7
2013年	13,954	10,398	3,556	41.0
2014年	13,797	10,100	3,696	40.4
2015年	14,062	10,176	3,886	40.8
2016年	14,378	10,242	4,136	41.2
2017年	14,415	10,236	4,179	41.5
2018年	14,492	10,256	4,236	41.7

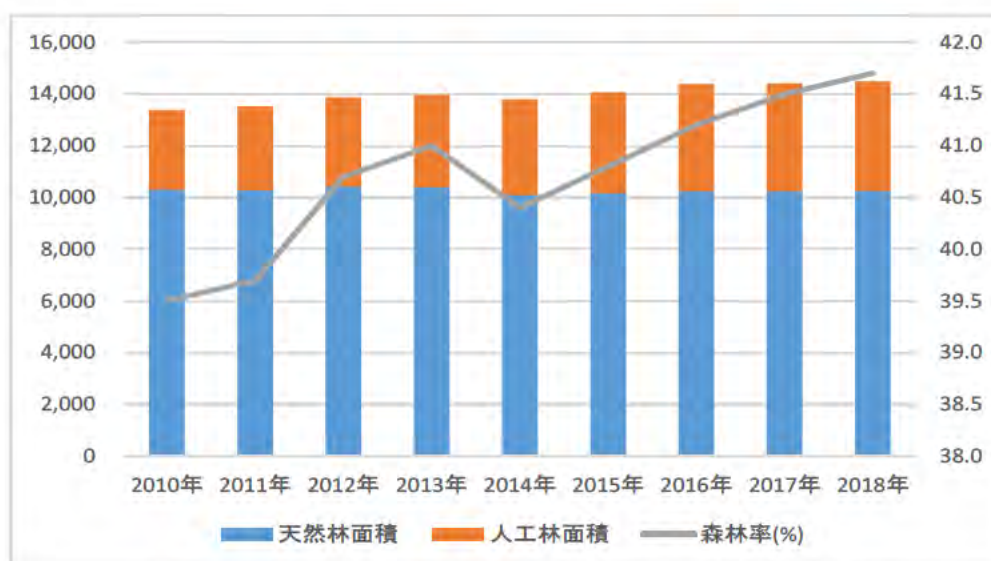


図 3.4.1.1 ベトナムの森林面積(1,000ha)と森林率(%)⁴

¹ VIETNAM FORESTRY (March 2019, VNFOREST より)。

² VIETNAM FORESTRY (March 2019, VNFOREST より)。

³ 2015まではStatistical Year Book of Vietnam(ベトナム統計局)からの資料に基づき作成された「平成27年度違法伐採現地情報収集等事業報告書」により作成。2016年以降は「VIETNAM FORESTRY (March 2019, VNFOREST)」により作成。

⁴ 表3.4.1.1により作成。

図 3.4.1.2 は、ベトナム国内の木材生産量を示したものである。ここに示されたものはアカシア、メラルーカなどの面的に広い人工林からの木材生産と樹脂の採集が終わったゴムノキの伐採、家屋周囲に小規模に植えられた樹木の伐採によるものである。人工林の面積の拡大に沿って木材生産量は確実に増加してきている。なお、2016年に天然林の伐採は全面的に禁止されており、原則的には天然林からの木材生産はない⁵。

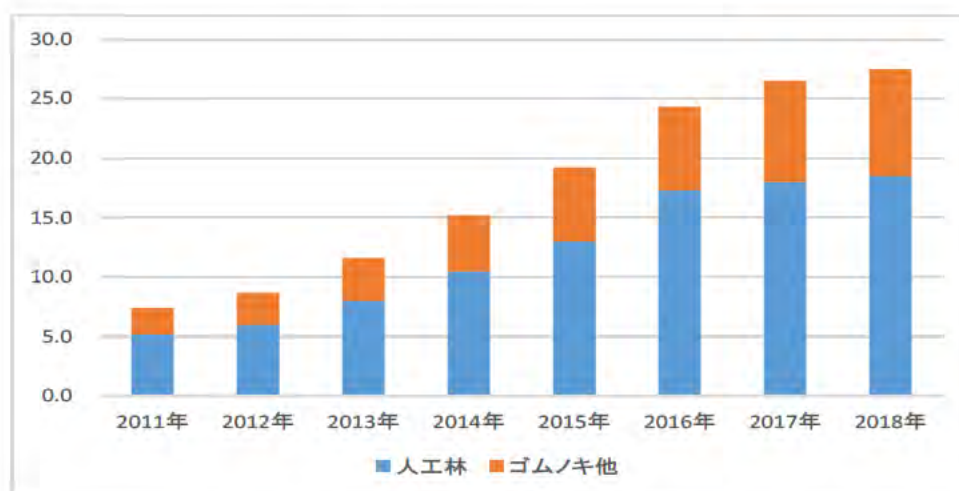


図 3.4.1.2 ベトナムの木材生産量 (単位：100 万 m³)⁶

このようにベトナムでは人工林の充実とそれに伴う木材生産量の拡大は、国内の木材加工業への素材供給に寄与しており、国内消費だけではなく輸出増にも貢献している⁷。

⁵ ベトナム林業総局 (VNFOREST) によれば天然木であっても風倒木など被害木の伐採は認められている。

⁶ VIETNAM FORESTRY (March 2019, VNFOREST)により作成。

⁷ VIETNAM FORESTRY (March 2019, VNFOREST)

2) 日本がベトナムから輸入する木材製品

図 3.4.1.3 は、ベトナムから木材製品を輸入している国の輸入額の推移を示したものである。日本は中国と並び米国に次ぎ多くの木材製品を輸入している。

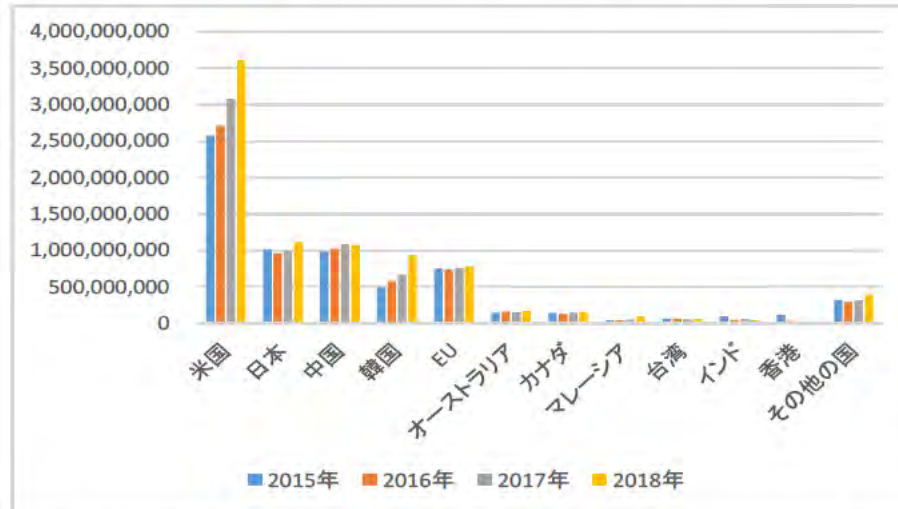


図 3.4.1.3 ベトナムからの木材製品輸入量 (単位: US\$)⁸

日本がベトナムから輸入している木材製品について HS コード別に輸入額をみると図 3.4.1.4 のとおりである。HS コード 44 類と 94 類 (木製家具のみ) が主な品目となっており、紙類、パルプなどの 47 類、48 類の輸入額は少ない。

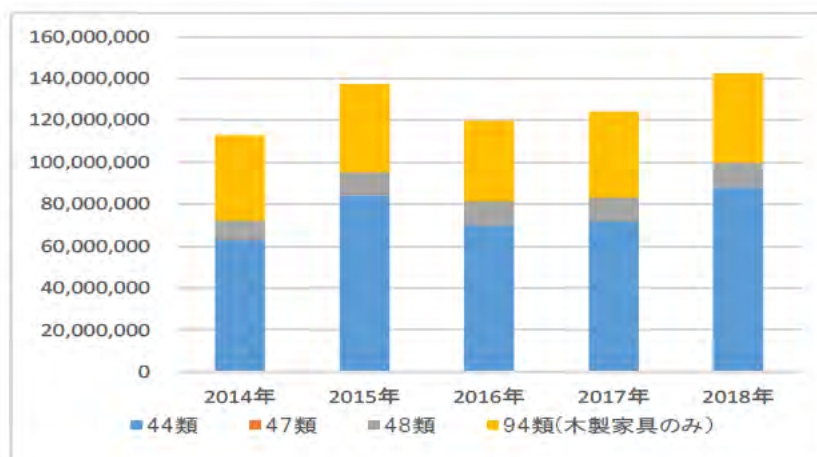


図 3.4.1.4 日本のベトナムからの木材製品輸入額 (単位: 千円)⁹

図 3.4.1.5 に示すとおり、44 類の中では 4401 の「のこくず、木くず、薪材及びチップまたは小片状の木材」が多く、その中でもチップが日本の主な輸入品である。

⁸ ベトナム税関総局からのデータを基に VIFORES 他により編集された「Việt Nam xuất Nhập khẩu gỗ 2018 (ベトナム木材の輸出入 2018)」より作成

⁹ 日本財務省貿易統計により作成。

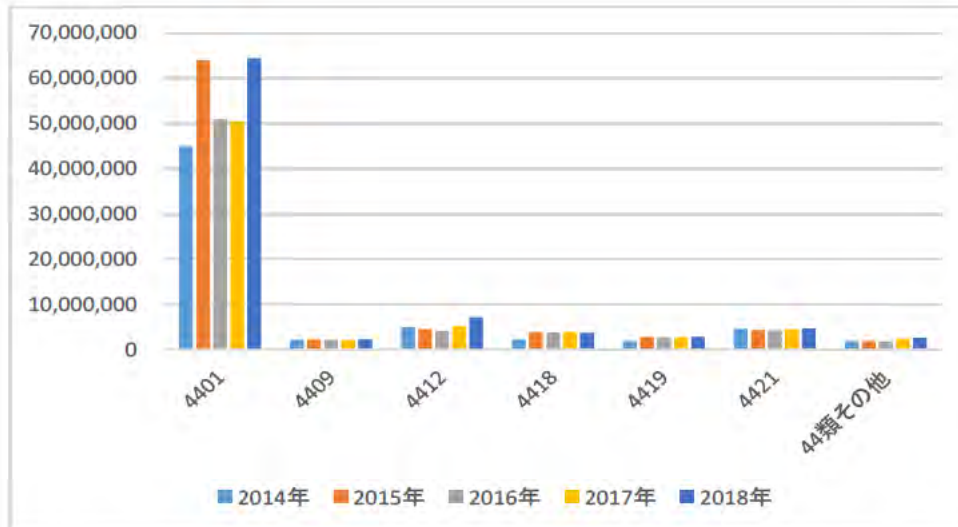


図 3.4.1.5 日本がベトナムから輸入している HS コード 44 類 (単位：千円) ¹⁰

- 4401：のこくず、木くず、薪材及びチップまたは小片状の木材
- 4409：さねはぎ加工、溝付けその他これらに類する加工を施した木材
- 4412：合板、ベニアドパネルに類する積層木材
- 4418：木製家具及び建築用木工品
- 4419：木製の食卓用品及び台所用品
- 4421：その他の木材製品
- 44 類その他：4401-4421 のなかで上記以外のもの

図 3.4.1.6 は日本が輸入する木材チップの輸入額を示している。日本にとってベトナムはオーストラリアと共に最大の木材チップの供給国である。ベトナムからの木材チップは広葉樹のみ（日本製紙連合会調べ 2015 年）となっており、天然林の伐採が禁止となっていることから主にアカシアを主体とする人工林を原木としているとみられる。

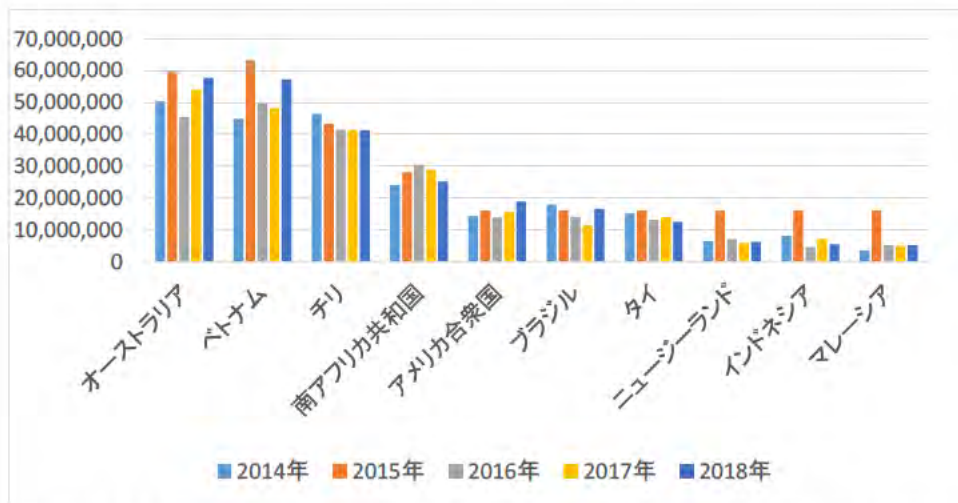


図 3.4.1.6 日本が輸入する木材チップの主な相手国 (単位：千円) ¹¹

図 3.4.1.7 は HS コード 4401 の中の木質ペレットだけを抽出してベトナムからの輸入

¹⁰ 日本財務省貿易統計により作成。

¹¹ 農林水産物輸出入統計（原典：日本財務省貿易統計）により作成。

額を示したものであり、ベトナムからの木質ペレットの近年の輸入額は急増していることを示している。図 3.4.1.5 と図 3.4.1.7 を比較すると、2018 年においては 4401 の中に占める木質ペレットの輸入額の割合は約 1 割程度を占めていることとなる。木質ペレットの原材料の多くはアカシア及びメラルーカの人工林木であり、加えてそれらの伐採現場での末木枝条及び家具工場などから出る木端などがあるといわれている¹²。

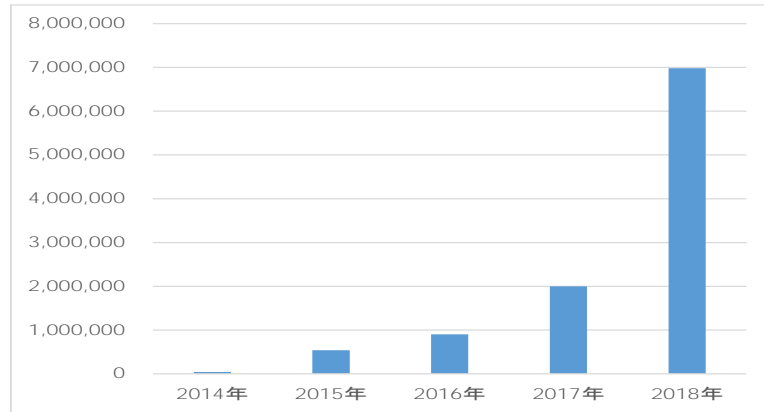


図 3.4.1.7 日本のベトナムからの木質ペレット輸入額¹³

¹² VIFORES（ベトナム木材・林産物協会）からの聞き取り。

¹³ 財務省貿易統計により作成。

3) ベトナムの木材製品の輸出入

ベトナムには約 4,500 の木材加工工場があり、うち 93%は小規模工場、5.5%は中規模、残り 1.5%が大規模工場であるとされている¹⁴。これらの工場で生産される木材製品の輸出額は図 3.4.1.8 に示すとおり年々確実に増加している。

ベトナムからの木材製品の主な輸入国は、2018 年の実績では米国、日本、中国、韓国、EU、オーストラリア、カナダとなっている¹⁵。2018 年からの米中貿易摩擦の影響で最近は中国への輸出が伸びない反面、米国への輸出が増加しているといわれている。この傾向はベトナムの木材加工業界では米国市場の拡大の好機とも、米国からの反ダンピング捜査の対象とも成りかねないと懸念されている¹⁶。

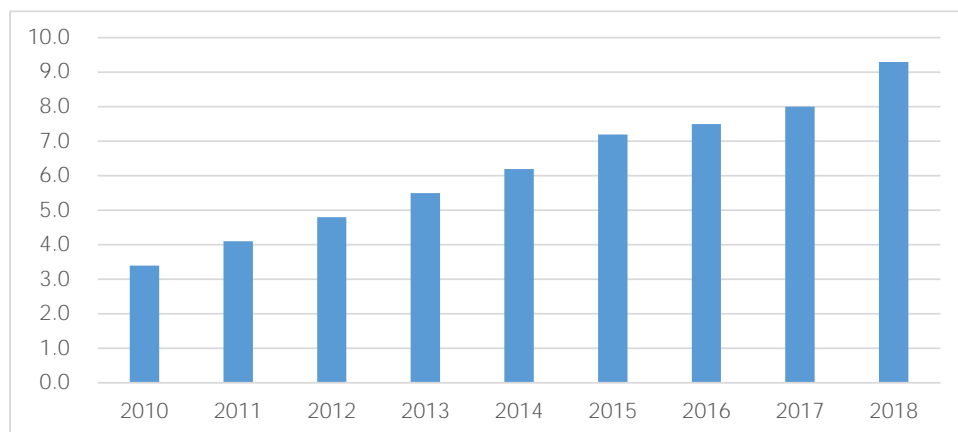


図 3.4.1.8 ベトナムの木材製品輸出額（単位：10 億 US\$）¹⁷

図 3.4.1.9 は、ベトナムの木材供給量と自給率を示したものである。国内生産量が増えており自給率は近年 80%を超えている。木材製品の輸出額の増加を支えているのは前述したとおり国内の人工林であることがこの図からもうかがえる。加えて海外からの原木の輸入量も徐々にではあるが増えている。

ベトナムは約 120 カ国から木材を輸入し、約 150 カ国へ木材製品を輸出している¹⁸。FLEGT-ライセンスを最初に発行するに至ったのはインドネシアであるが、インドネシアが原木のほとんどが国内産であることに対して、ベトナムは海外からの輸入量の割合が高いことがインドネシアとの大きな違いの一つといわれている。

¹⁴ VIETNAM FORESTRY (March 2019, VNFOREST) 。

¹⁵ VIETNAM FORESTRY (March 2019, VNFOREST) 。

¹⁶ VIFORES (ベトナム木材・林産物協会) からの聞き取りおよび「Việt Nam xuất Nhập khẩu gỗ 2018(Một năm nhìn lại và xu hướng 2019)、ベトナム木材の輸出入 2018 (傾向と概要 2019) 」より。

¹⁷ VIETNAM FORESTRY (March 2019, VNFOREST) により作成。

¹⁸ Forest Trend からの聞き取り。

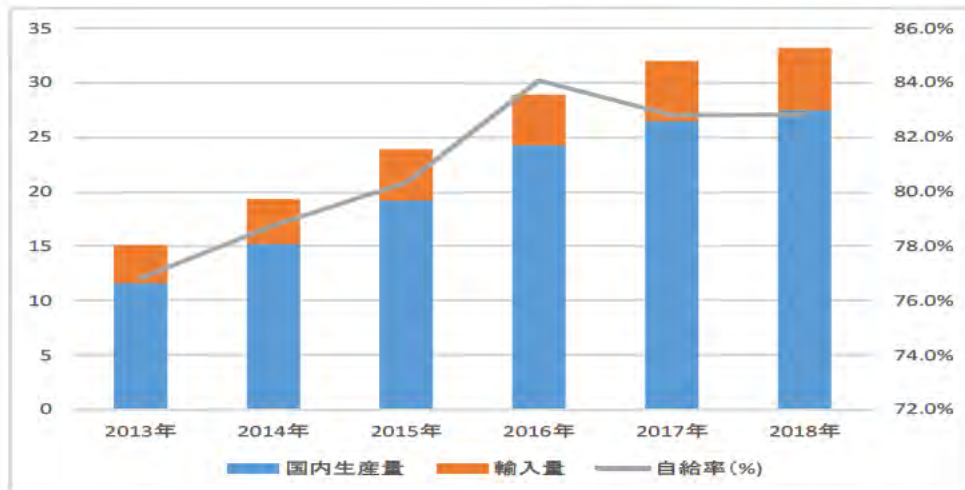


図 3.4.1.9 ベトナムの木材供給量と自給率 (供給量単位：100 万 m³)¹⁹

ベトナムが輸入している木材製品別の輸入額は図 3.4.1.10 に示すとおり丸太、製材、各種板材でほとんどを占めている。

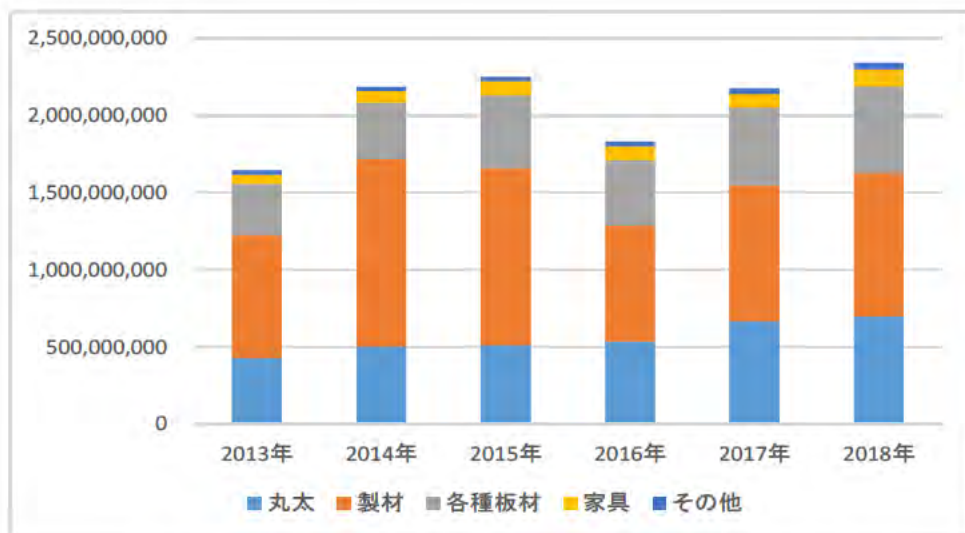


図 3.4.1.10 ベトナムの木材製品輸入額 (単位：US\$)²⁰

ベトナムの木材製品の主な調達先を図 3.4.1.11 のとおりであり、アフリカ諸国からの輸入が最も多い。中国、米国、EU からの輸入量が増えている反面、カンボジア及びラオスからの輸入は減少している。

¹⁹ 国内生産量は、VIETNAM FORESTRY (March 2019, VNFOREST)」により作成。輸入量は、ベトナム税関総局からのデータを基に VIFORES 他により編集された「Việt Nam xuất Nhập khẩu gỗ 2018 (ベトナム木材の輸出入 2018)」より丸太、製材、剥き板・ベニヤ、パーティクルボード、ファイバーボードの合計値を用いて作成。自給率は左記の値から求めた。

²⁰ ベトナム税関総局からのデータを基に VIFORES 他により編集された「Việt Nam xuất Nhập khẩu gỗ 2018 (ベトナム木材の輸出入 2018)」より作成。

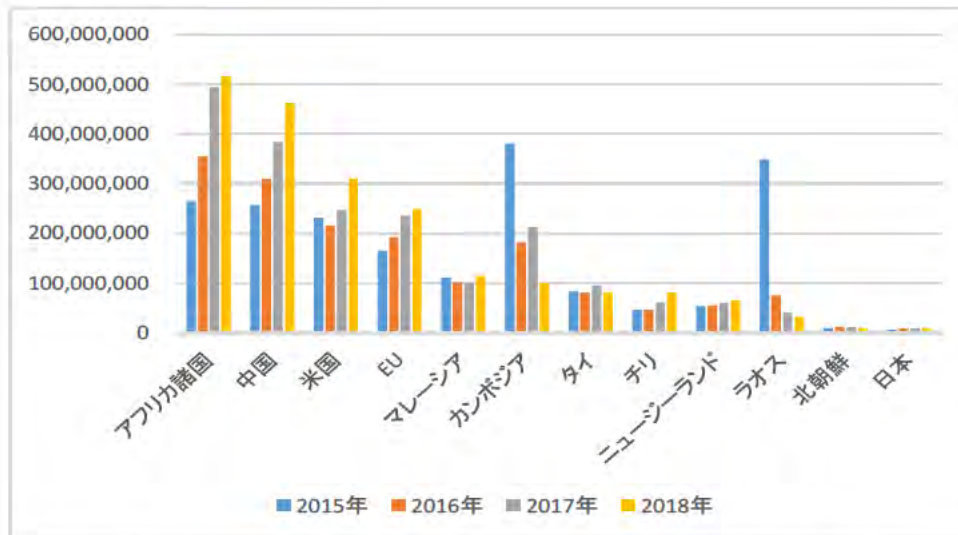


図 3.4.1.11 ベトナムの国別木材製品輸入額 (単位: US\$) ²¹

ベトナムが輸入する木材製品の中で丸太と製材に限って総輸入額とその中でアフリカ材の占める状況を見ると図 3.4.1.12 のとおりである。

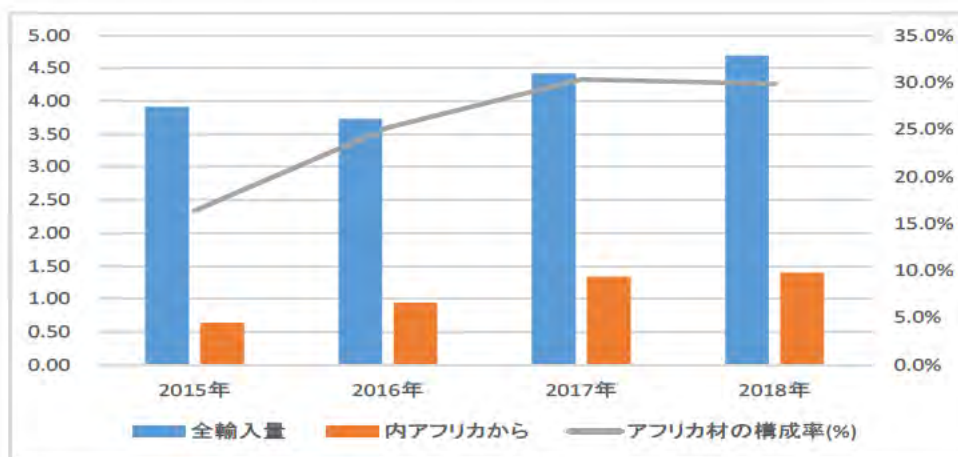


図 3.4.1.12 ベトナムの丸太・製材輸入量とアフリカ材の構成率 (単位: 100 万 m³) ²²

アフリカの国別のベトナムへの丸太、製材の輸出量は、図 3.4.1.13 と図 3.4.1.14 のとおりである。ベトナムは丸太、製材ともにアフリカ 20 数カ国から輸入しており、中でもカメルーンは丸太、製材ともに最大の供給国となっている。なお、この 2 つの図では輸入量が少なく図に表示されない場合も輸入実績がある国であることを示すために、参照にした原本どおりに国名と数量を全て入力して作図した。

²¹ ベトナム税関総局からのデータを基に VIFORES 他により編集された「Việt Nam xuất Nhập khẩu gỗ 2018 (ベトナム木材の輸出入 2018)」より作成。

²² ベトナム税関総局からのデータを基に VIFORES 他により編集された「Việt Nam xuất Nhập khẩu gỗ 2018 (ベトナム木材の輸出入 2018)」より作成。

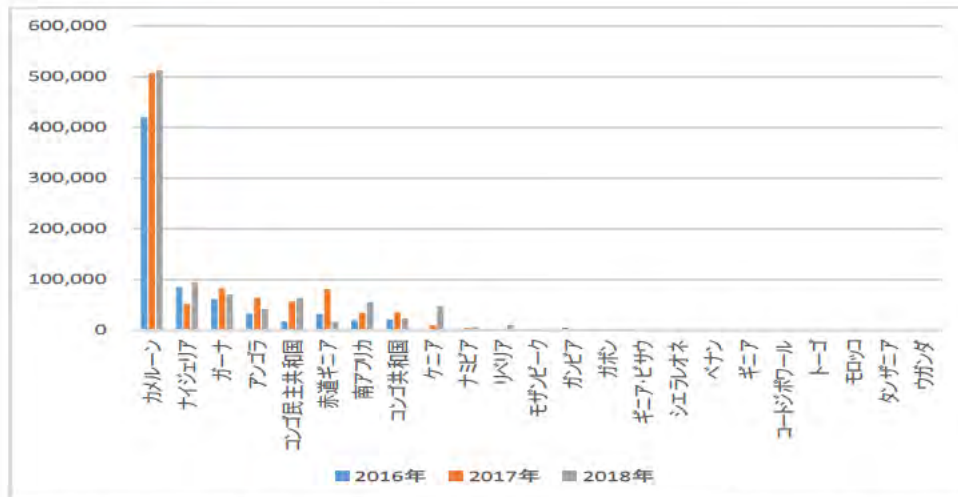


図 3.4.1.13 アフリカ諸国からのベトナムの国別丸太輸入量（単位：m³）²³

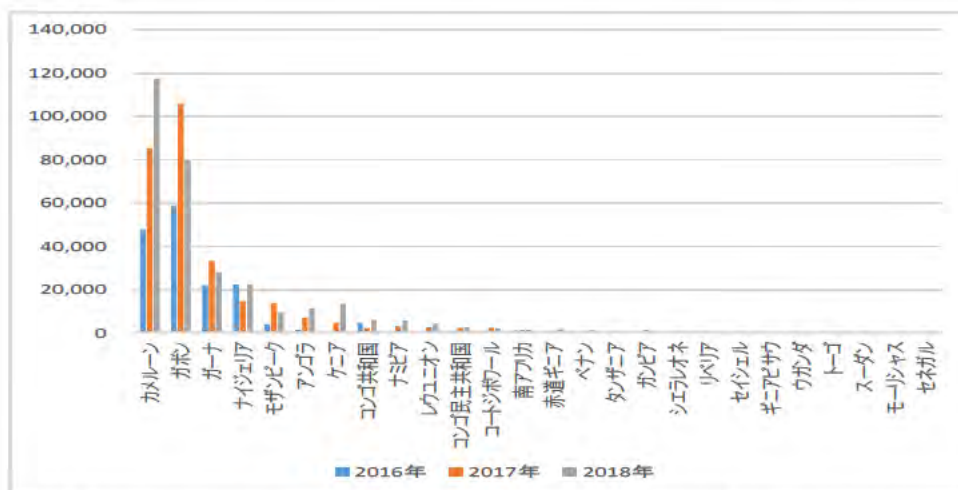


図 3.4.1.14 アフリカ諸国からのベトナムの国別製材輸入量（単位：m³）²⁴

²³ ベトナム税関総局からのデータを基に VIFORES 他により編集された「Việt Nam xuất Nhập khẩu gỗ 2018（ベトナム木材の輸出入 2018）」より作成。

²⁴ ベトナム税関総局からのデータを基に VIFORES 他により編集された「Việt Nam xuất Nhập khẩu gỗ 2018（ベトナム木材の輸出入 2018）」より作成。

3.4.2 森林管理及び合法伐採木材に関連する法令及びその運用

1) 森林管理及び合法伐採木材に関連する行政の体制

ベトナムの森林・林業行政は、従来は農業地方開発省の下で林業部と森林保護部の二つの独立した組織に分かれていたが、2010年に統一され林業総局により行われている。以来、この基本体制に変更はなく、現行の体制は図3.4.2.1に示すとおりである。

森林保護部（FPD:Forest Protection Department）は、これまでは森林伐採、搬出の許認可を行ってきたが、後述するように VNTLAS の中で木材の合法性を証明するための重要な役割を担っている。全国を4つの地区に分け各地方省と郡に事務所²⁵を置いている。科学技術国際協力部は、EUとのVPAの交渉に直接あたっている部署である。ベトナムCITES管理機関は、以前にはCITES室と呼ばれていたがVPAの交渉のなかでVNTLAS上の役割が増してきたことにより組織が拡大された。

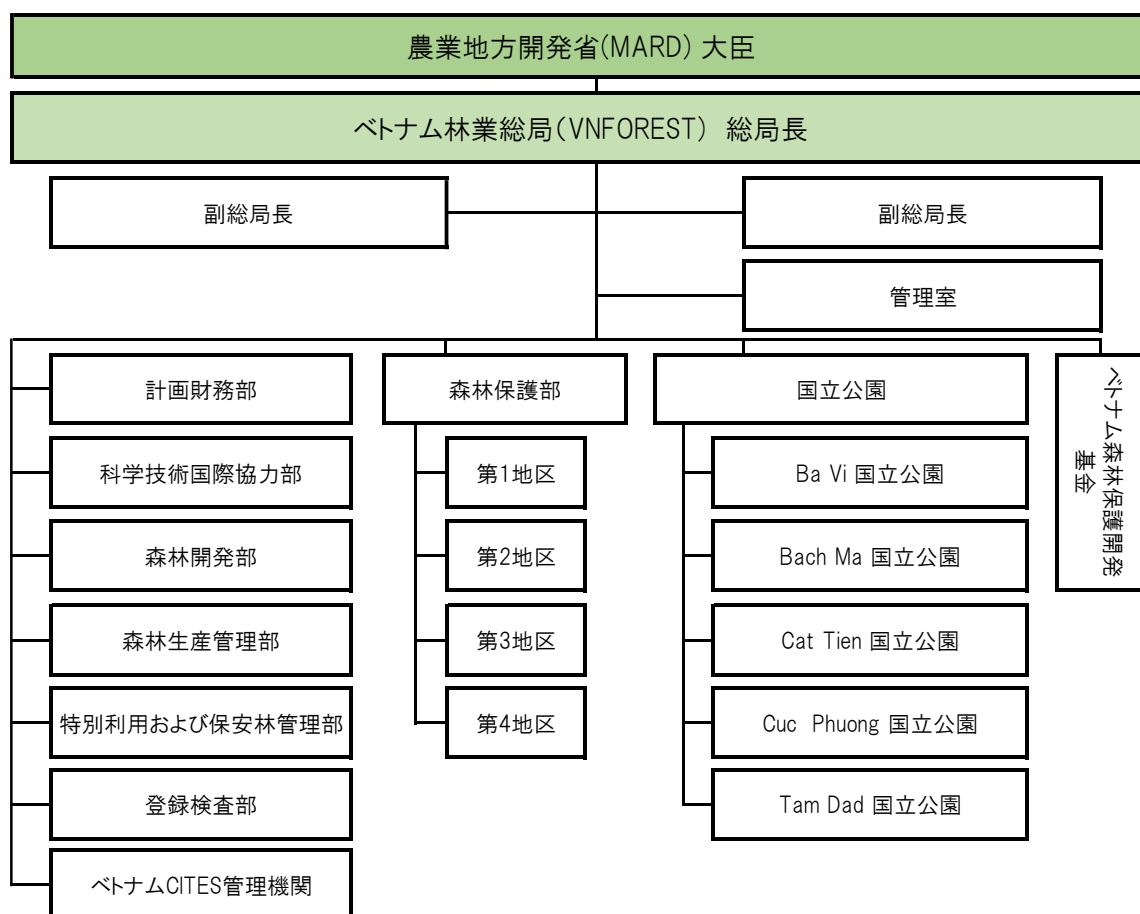


図 3.4.2.1 林業総局組織図²⁶

²⁵ 地方によっては郡の下での行政区分であるコミューンの役場にも郡 FPD から派遣された職員が配置されている場合もある。

²⁶ Vietnam Forestry (Vietnam Administration of Forestry, March 2019)により作成。

2) 法令の改訂

2010年に開始されたEUとのVPA交渉の進捗に合わせて、これまでも農業地方開発省の通達などが頻繁に改訂されてきており、2019年1月には新たな森林法が施行された。これらの法令の変更については次のとおりである。

(1) 森林法

ベトナムでは従来から森林保護開発法(No.29/2004/QH11)が一般的に「森林法」と呼ばれ、この法律に基づいて森林・林業行政が行われてきた。名実ともに森林法(No.16/2017/QH14)が2017年に国会の承認を受け、今年(2019年)1月に施行された。旧森林法がカバーする範囲は、森林管理、森林保護、森林開発、森林の利用であったが、新森林法ではそれに加え木材加工と木材製品の通商分野もカバーしており、木材取引における合法性担保の重要性を反映したものとなっている。新森林法の第3章「林産物の加工と通商」の第69条「国家木材合法性証明システム」は次のとおりとなっている。

第3章の第69条「国家木材合法性証明システム」

第1項 国は、業者区分、運輸、消費、加工及び木材あるいは木工品の輸出のための基準、権限、手続きを明らかにした国家木材合法性証明システムを開発し運用する。

第2項 政府は、この条項を具体化する。

ここで言っている国家木材合法性証明システムとは、VNTLASのことである。EUと交渉しているFLEGTに係る合意文章のVPA(Voluntary Partnership Agreement)のANNEX Vに“Viet Nam Timber Legality Assurance System”としてシステムの内容が記載されている。この内容については、本項の3) VNTLASで詳述する。

(2) 通達

「平成27年度 違法伐採現地情報収集等事業・木材流通実態調査事業」の調査時には、伐採搬出に係る農業地方開発省通達 No.35/2011²⁷は既に No.21/2016²⁸に改訂されていた。また、木材の原産地検査に係る同省通達 No. 01/2012²⁹は改訂予定とのことであった。今回の調査時には改訂されたばかりの通達 No.21/2016 は通達 No. 01/2012 と併せて廃止され、統一した形で新たに農業地方開発省通達 No.27/2018³⁰が施行されていた(図3.4.2.2を参照。)

²⁷ 正式な通達名のコードは、No.35/2011/TT-BNNPTNT である。

²⁸ 正式な通達名のコードは、No.21/2016/TT-BNNPTNT である。

²⁹ 正式な通達名のコードは、No.01/2012/TT-BNNPTNT である。

³⁰ 正式な通達名のコードは、No.27/2018/TT-BNNPTNT である。

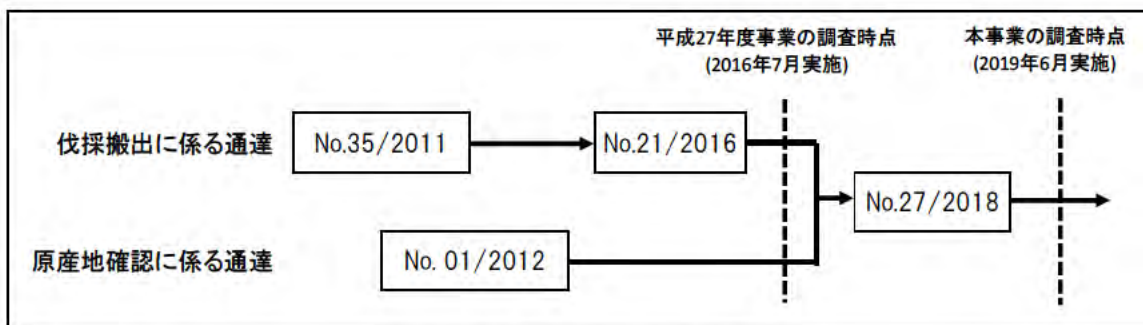


図 3.4.2.2 通達の改訂の流れ

通達 No.27/2018 には伐採搬出及び木材製品の運搬に関して 13 種の様式が規定されている。その内次の 7 つの様式がベトナム国産材合法性確認として有効と考えられる³¹。

- 様式 1 丸太及び製材のパッキングリスト
- 様式 2 木工品のパッキングリスト
- 様式 5 林産物検査書
- 様式 7 伐採計画書（数量表）
- 様式 8 伐採計画書（記述式）
- 様式 11 林産物の入出庫記録簿
- 様式 13 林産物収穫検査記録（原産地証明書を兼ねる）

平成 27 年度事業の調査では、通達の変更に沿って様式が変更されたものの、現場では旧様式がそのまま使われていることが確認されている。このような状況からこれからも暫くの間は旧様式が混在する可能性もある。例えば、通達 No.27/2018 の様式 1 の代わりに旧通達 No.01/2012 の様式 1 が使われることがあり得る。このため、新旧様式の類似性から旧様式が使われる可能性があるものを次の表に整理した。これら新旧様式を本報告書ベトナム編の付属資料として、通達 No.27/2018 の様式のベトナム語版、同邦語仮訳版に続き旧通達の類似様式のベトナム語版を添付した。

表 3.4.2.1 旧通達の様式が使われる可能性のあるもの

通達 No. 27/2018	旧通達		
	No.35/2011	No.01/2012	No.21/2016
様式 1		様式 1	
様式 2		様式 1	
様式 5		様式 5	
様式 7	様式 2		様式 2
様式 8			様式 1
様式 11		様式 2	
様式 13		様式 4	

³¹ 様式 3 は特用林産物のパッキングリスト、様式 4 は野生動物のパッキングリスト、様式 6 はパッキングリストの総括台帳、様式 9、10 は野生動物の捕獲計画用、様式 12 はサンプル、標本用であることなどから本調査目的との関連性が薄いため上記説明から割愛した。

3) VNTLAS

VNTLAS とは、ベトナム木材合法性証明システム (Viet Nam Timber Legality Assurance System) のことであり、ベトナムが輸出入する木材の合法性を確認する方法のことである。このシステムは EU と合意した Volunteer Partnership Agreement (VPA) の Annex V として記載されているが、林業総局によればこれはガイドラインとしての位置づけであり、ベトナム政府が更に詳細を決めることになっているとともに、2 年ごとに EU と見直すことにもなっているとのことである。現状では最新版である現 Annex V の VNTLAS について説明する。

この VNTLAS は EU への木材製品輸出に関するシステムとして開発されたものではあるが、内容は EU 市場への輸出の場合だけではなく、EU 以外への輸出手続きについても記述されており、日本への輸出にも適用可能である。

3.4.1 の「3) ベトナムの木材製品の輸出入」で述べたとおり、ベトナム国内で扱われる木材の多くは国産材ではあるが、輸入材は年々増加しており輸入相手国は 120 カ国ほどの多岐にわたっている。国産材については、通達 No.27/2018 に基づいて合法性が確認されることは前項のとおりである。一方、外材の輸入については、幾つかのスクリーンを設けた合法性確認のシステムとなっている。輸出については、ベトナムの輸出業者を法令のコンプライアンス遵守状況に基づき 2 つに区分したカテゴリー毎の合法性確認システムとなっている。

(1) 輸入

ベトナムが木材及び木材製品を輸入する場合の合法性確認の方法については、VPA-Annex V (VNTLAS) の 6.3.7 に次の記載がある。

1. 税関評価

税関は、税関申告書の審査にあたっては関税及び税の支払いに関する遵守状況、違反行為の頻度、内容、程度、貨物の内容、原産地、運輸のルートなどを勘案してリスクレベルを「緑、黄、赤」の 3 つに区分する。

緑 (リスク無し) : 税関は通関申告書に基づき機械的に通関を許可する。 必要に応じて貨物現物を検査する。
黄 (リスクレベル中) : 税関は貨物の通関関連書類を審査する。必要に応じて貨物現物を検査する。
赤 (リスクレベル高) : 税関は所長判断に基づき貨物現物全量の 5~100% を検査する。

2. 樹種確認

輸入業者は、輸入樹種の学名と一般名を申告することが求められており、その内容に疑わしい点があれば専門家による検査が行われる。輸入樹種は次の基準により高リスクと低リスクに 2 区分されることになっている。

- ・高リスク樹種：CITES の付属書 I、II、III に掲載されているもので、グループ IA と IIA の絶滅の危険性の高い貴重種である、希少価値のある樹種である。
- ・低リスク樹種：高リスク以外の樹種。

3. 原産国評価

原産国における木材輸出に係る法的規制の情報を基にリスク評価を行う。低リスク国の条件は；

- FLEGT License の発行のための TLAS を運用していること。あるいは、
- ベトナム TLAS 基準を満たしていると認める原産国のサプライチェーン全体をカバーする木材合法性のデューデリジェンスに関する拘束力のある国内規制の枠組みがあること。あるいは、
- 世界銀行の世界的ガバナンス指標（WGI）に基づく政府のレベルが 0 以上であり、CITES の実施に関する規制システムが CITES 事務局発表の 1 レベルと評価されていること。また次の 2 つのうち 1 つが満たされていること、
 - ベトナムがこれらの国と木材の合法性に関する二国間協定を結んでおり、これらの協定が公表されておりベトナムは VNTLAS 基準を満たしていると認めていること。
 - ベトナムの TLAS 基準を満たしていると認める国家規制木材認証制度があること。

ベトナムの税関は、上記の 1、2、3 のリスク管理のフィルターを通してベトナムに入ってくる木材の管理を行うこととなっている。作業の流れは図 3.4.2.3 に示すとおりであり、概要は次のとおりである。

- 木材の入港
- CITES 許可証あるいは FLEGT ライセンスがある場合には、CITES 許可証あるいは FLEGT ライセンスの審査に併せ通常の手続きとして税関書類（税関申告書、インボイス、売買契約書、船荷証券あるいは出荷伝票、パッキングリスト）を確認し、税関リスクレベルの「緑、黄、赤」に応じて貨物が確認される。
- CITES 許可証も FLEGT ライセンスもない場合には輸入業者はデューデリジェンスのための自己申告書を提出する必要がある、それに基づき樹種の評価と原産国の評価が行われる。自己申告書の記載様式は本報告書ベトナム編の附属資料（デューデリジェンスに係る自己申告書の様式（英語版、ベトナム語版））のとおりである。様式は英語版とベトナム語版があるが内容の記載にあたってはベトナム語で書き込む。書き込む内容は次の 12 項目となっている。
 - ①輸入業者名とその住所、②輸出業者名とその住所、③貨物の内容、④HS コード、⑤樹木の学名、⑥樹木の一般名、⑦貨物の量（m³、Kg、個数、梱包数）、⑧船荷証券番号、⑨インボイス番号、⑩パッキングリストレファレンス（可能なら）、⑪輸出国名、⑫樹木伐採国名
- 樹種と原産国の評価において両者ともにリスクが低い場合には、自己申告書の審査の後に、通常の手続きとして税関書類（税関申告書、インボイス、売買契約書、

船荷証券あるいは出荷伝票、パッキングリスト)を確認し、税関リスクレベルの「緑、黄、赤」に応じて貨物を確認する。

5. 樹種と原産国の評価においてどちらか一方あるいは両方ともにリスクが高い場合には、下記の内容を示す追加書類の提出が必要となる。その書類の審査の後に、通常の手続きとして税関書類（税関申告書、インボイス、売買契約書、船荷証券あるいは出荷伝票、パッキングリスト）を確認し、税関リスクレベルの「緑、黄、赤」に応じて貨物が確認される。
6. また、積荷の内容、書類の内容によって下記の a～c も追加書類として必要になる場合がある。
 - a. 自主認証あるいはベトナム TLAS が認める国の認証システムの承認証。
 - b. HS コード 4403、4406、4407 に関しては、原産国の法令に基づいた合法的な収穫物であることを示す書類。
 - c. 第一次産物の伐採が行われた国において伐採許可書類が要求されていない場合、あるいは輸入業者が複合産物の伐採許可書類の入手が出来ない場合、原産国の法制に基づいた木材の合法性を示す書類に代わるもの。

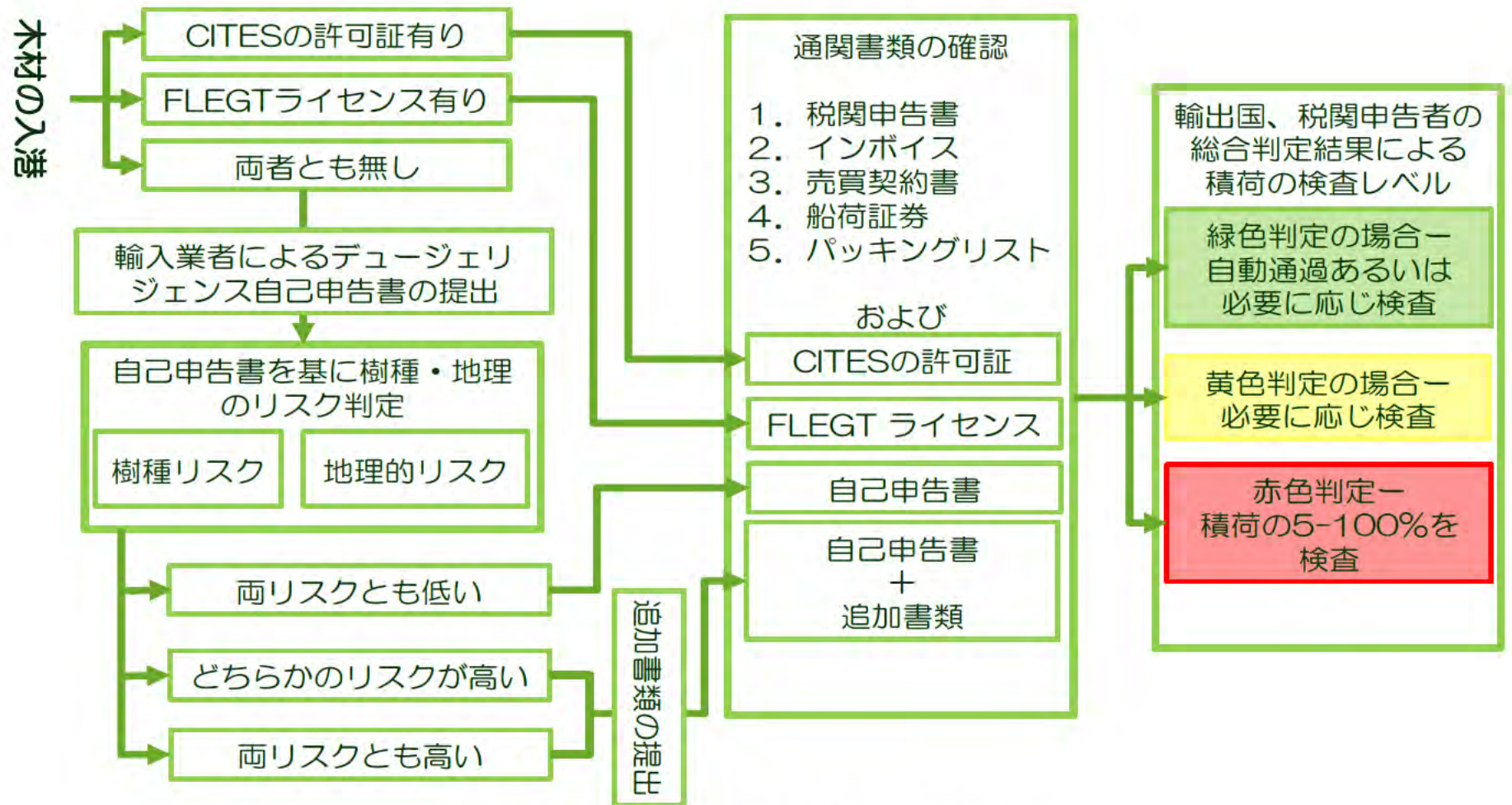


図 3.4.2.3 VNTLAS における木材輸入管理システム³²

³² この図は、VPA-Annex V (VNTLAS) の 6.3.7 に記載されている図を基に作成したものであるが、見易くするため細部は割愛している。原図は本報告書ベトナム編の附属資料に添付している。

(2) 輸出

ベトナムからの輸出にあたっては、Organization Classification System(OCS、業者区分システム)が考案され、VNTLAS の要求に対する遵守レベルに応じて業者を2つのカテゴリーに分けることになっている。これらの業者に関する情報は、林業総局の森林保護部 (FPD) でデータベース化され、輸出審査においてこのデータベースを参照して輸出許可の可否に活用することとなっている。業者を判定するカテゴリー区分とその基準は次のとおりである。

表 3.4.2.2 業者のカテゴリー区分基準³³

指標	カテゴリー区分基準	
	カテゴリー1	カテゴリー2
合法的な木材のみがサプライチェーンに入ることを保証するための動的証拠書類の作成と提出	完全に順守している。	遵守していない点がある。
サプライチェーンの中での報告要件の履行	完全に順守している。	報告書の未提出。
静的証拠書類の作成と提出	完全に順守している。	遵守していない。
違法行為があり処罰の記録がある	違法行為や処罰の記録は無い。	何らかの違法行為や処罰の記録がある。
その他	無し。	新しく設立された業者である。

注：表中の動的証拠書類とは、VNTLAS においてはサプライチェーンの各段階での木材製品関係書類に含まれる木材梱包リストや販売請求書など売買ごとに内容が変わる書類のことである。静的証拠書類とは、売買の内容物に関わらず変わらない業者登録、森林土地使用权などである。

実際の審査においては、業者をカテゴリー1と2に分けただけではなく、Household と呼ばれる区分も設定されている。

VNTLAS では、業者と Household を次のとおり定義している。

業者とは、林業会社、国有企業、保護林管理委員会、特殊用途森林管理委員会及びサプライチェーンのあらゆる段階に関与し事業登録をしている協同組合及び企業が含まれる。10人以上の従業員を雇用している家族経営も業者として登録する必要がある。

Household とは、ベトナム国内の世帯、個人、村落コミュニティ及び上記の業者に属さない他のすべての組織が含まれる。

それぞれの区分毎の輸出審査は次の手順で行われる。

1. カテゴリー1の業者：出荷ごとに書類審査があるが追加審査はない。
2. カテゴリー2の業者：出荷ごとに書類審査と貨物審査。貨物審査は全量の最低20%を対象。
3. Household：カテゴリー2の業者に同じ。

提出すべき書類としては、次のとおりである。

VPA -Annex V (VNTLAS) の Section 7 では次の4点が挙げられている。

1. 売買契約書
2. インボイス
3. パッキングリスト (カテゴリー1の業者は自己承認する。)
4. 合法性を示す書類 (VNTLAS の Appendix 2 で規定されている一つあるいは追加の幾つかの書類)

なお、合法性を示す書類に関しては上記の()書きの趣旨が書いてあるが、VPA -Annex V (VNTLAS) の Appendix 2 をみても特定できず、そこには VPA- Annex V (VNTLAS) の Section 7 を見るようになっており、合法性を確認する書類について調査時点で明らかになっ

³³ VPA-Annex V (VNTLAS) の Section 5 の Table 2 より作成。

ていない点があった（ベトナム政府に問い合わせ済み）。

上記の4点に加え、VPA-Annex II の Principle VI には次の2点が輸出に必要な証書として挙げられている。

5. CITES 許可証（CITES 付属書 II にあるベトナム材の場合）
6. 検疫検査証（丸太、製材、ペレット、鋸くずの場合）

なお、検疫検査証の必要性に関しては次の政令、通達によるとされている。

- 政令 02/2007/ND-CP
- 農業地方開発省通達 30/2014/TT-BNNPTNT
- 農業地方開発省通達 33/2014/TT-BNNPTNT

ベトナム側の税関を通過するまでの手続きフロー図は、カテゴリー1 の場合が図 3.4.2.4、カテゴリー2 及び Household の場合が図 3.4.2.5 である。この2つの図は VPA-Annex V にある原図を基に日本語版に書き換えたものである。原図は本報告書のベトナム編附属資料として添付している。これらの図から判るとおり、これらの手続きは EU 市場への輸出だけでなくその他の国への輸出にも適用される。なお、カテゴリー1 の業者からの輸入の方が手続きは簡便となっている。

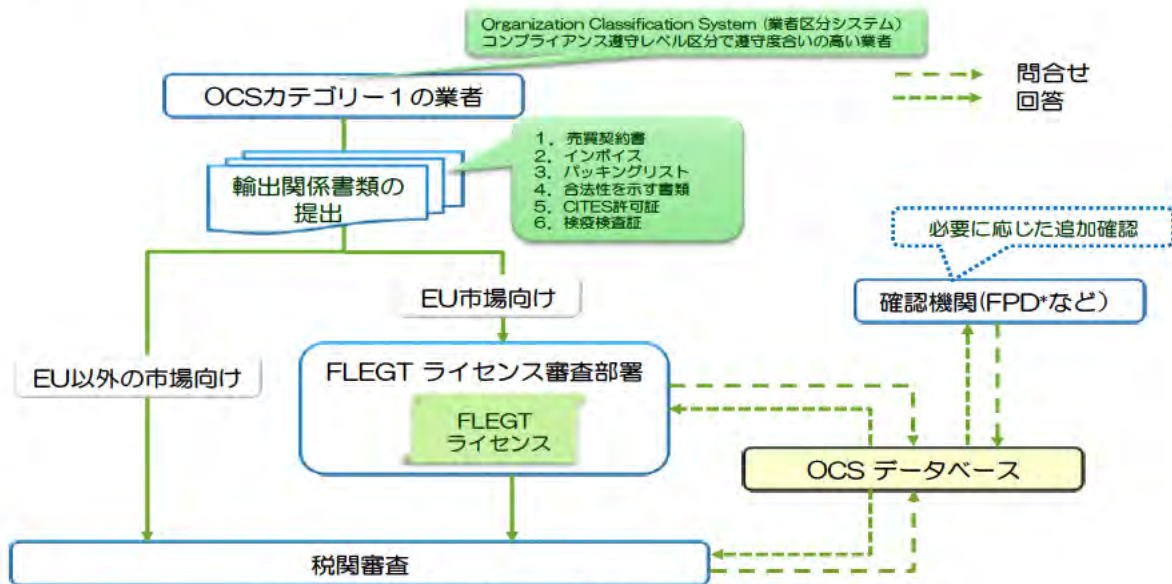


図 3.4.2.4 カテゴリー1 業者に対する手続きフロー³⁴

³⁴ EUFLEGT Facility/EU-Vietnam FLEGT VPA-Annex V Fig.4 により作成。

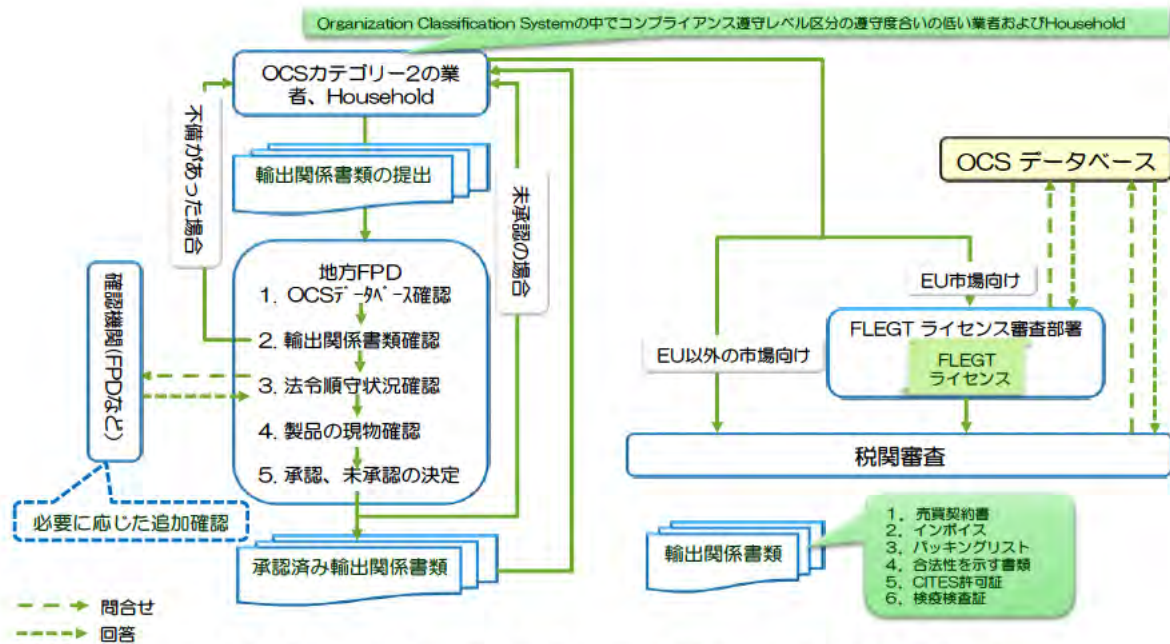


図 3.4.2.5 カテゴリー2 業者と Household に対する手続きフロー³⁵

(3) 輸出入手続きに係る今後の見込み

図 3.4.2.3、図 3.4.2.4 及び図 3.4.2.5 に記載されている次の 4 つの項目については、VNTLAS の運用を確実にするために農業地方開発省の通達により今後明らかとなる予定となっている。

- ① 国のリスクカテゴリー区分
- ② 樹種のリスクカテゴリー区分
- ③ OCS(Organization Classification System (法令順守の度合いによる業者区分)) のデータベースの構築
- ④ 輸出に必要な合法性を確認する書類の決定 (本項目は、今後明らかになるとの記載は VPA がないものの、調査過程でのベトナム政府への確認結果からそのようになると考えられる。)

FLEGT ライセンス発効の本格的な運用について、ベトナム林業総局は 2020 年末との意向を持っているが、EU 側は上記に示した今後明らかにする作業の進捗を考慮して 2021 年中頃になるとみている。

インドネシアの TLAS では、合法性が確認されれば EU 域への輸出には FLEGT ライセンスが発行され、EU 域以外への輸出には FLEGT ライセンスに代わる V-Legal という書類が発行されている。ベトナムの場合には現在のところ EU 以外への輸出に関して V-Legal のような書類の発行は計画されていない。しかし、VNTLAS の開発に関わってきたベトナム家具製造団体の幹部は、VNTLAS では EU 以外への輸出にも合法性担保をコミットしていること、輸出入手続きの簡素化を進めていくとされていることから、今後は V-Legal のようなシステムが構築されるとの見方をしている。

³⁵ EUFLEGT Facility/EU-Vietnam FLEGT VPA-Annex V Fig.5 により作成。

3.4.3 森林認証制度

1) ベトナム独自の森林認証システム

従来ベトナムにおいては、森林管理及び CoC に関する認証システムは FSC によるもののみであった。2016 年 1 月の「持続的森林管理及び森林認証の実施スキーム」に関して農業地方開発省大臣の承認に続き、2018 年 10 月には「持続的森林管理と森林認証」を首相が承認した。その結果を受けて 2019 年 3 月にはベトナム版の森林認証システム (Vietnam Forest Certification System(VFCS)) が発足した。

このシステムは、国際的な森林認証制度の一つである Programme for the Endorsement of Forest Certification Schemes (PEFC) との相互承認の下で行われることとなっており、システムの構造は図 3.4.3.1 のとおりである。

農業地方開発省 (MARD) の運営委員会 (Steering Committee) の下に VNFOREST にはベトナム森林認証室 (Vietnam Forest Certification Office) が置かれている。ベトナム森林認証室が示す認証規格に基づき、ベトナム認定機関 (Vietnam Bureau of Accreditation) により認定された認証機関 (Certification Bodies (CB)) が森林所有者あるいは林業会社に対して持続的森林管理、CoC を認証することとなっている。

PEFC の Web site によると 2019 年 10 月 23 日時点でベトナム国内での同スキームでの認証数は、CoC が 18 件、森林認証が 0 件となっている。

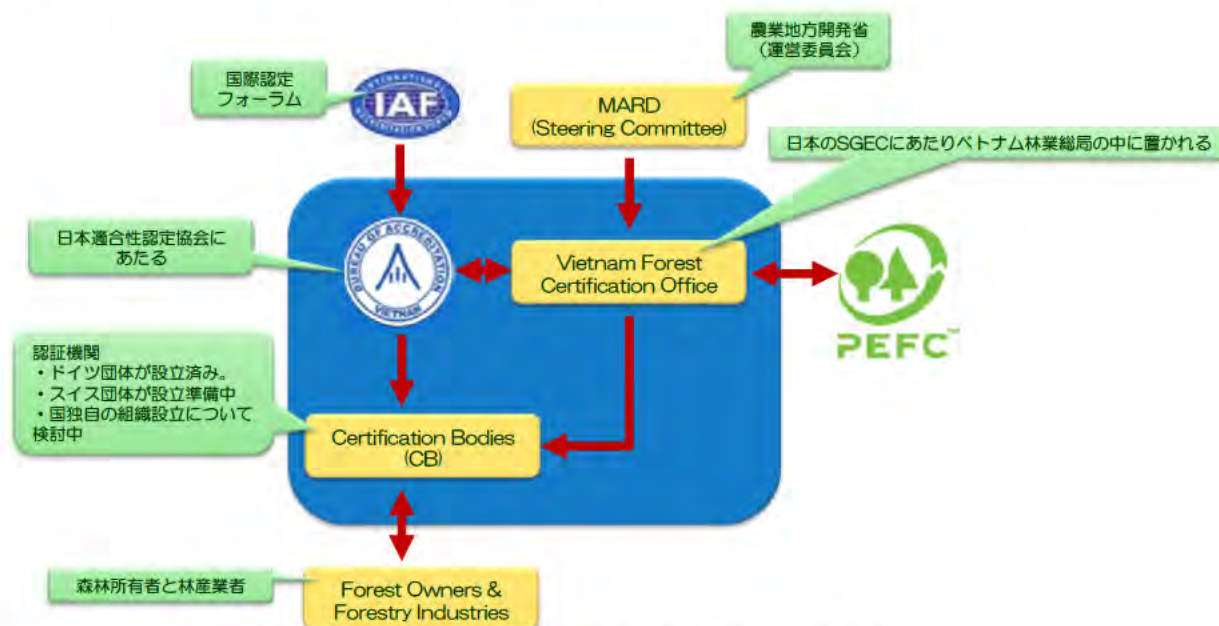


図 3.4.3.1 ベトナム独自の森林・CoC 認証システム³⁶

³⁶ Vietnam Forestry & Forest Certification Scheme (Tran Lam Dong, Vietnam Academy of Forest Science 6th February 2018)により作成。

2) 既存の認証システム

ベトナムにおける既存の認証システムとしては、森林管理協議会(Forest Stewardship Council(FSC)があり、森林管理と CoC の認証を行ってきている。それぞれの認証の近年の動向は図 3.4.3.2 のとおりである。森林管理の認証件数は増加しているものの、認証された面積はほぼ横這い状態である。その理由としては、天然林伐採が禁止されたことから天然林森林認証の継続を取りやめた企業があることで面積は減少した。その一方で、大規模森林所有者が認証原木の拡大を目指して小規模森林所有者の認証加入を推奨していることなどで件数は増加している。しかし、件数の増加ほどには面積は拡大していないのが実情となっている³⁷。CoC に関してはその件数は年々増加しているが、今回の調査で家具製造工場から聞き取った内容を踏まえると、EU 域への輸出指向が強い会社は CoC 認証を取っているものの、米国への輸出指向が強い会社は CoC 認証への関心が低いのではないかと考えられる。なお、FSC はベトナム独自の評価スタンダードを作成中であり、2020 年中頃には運用する予定となっている。

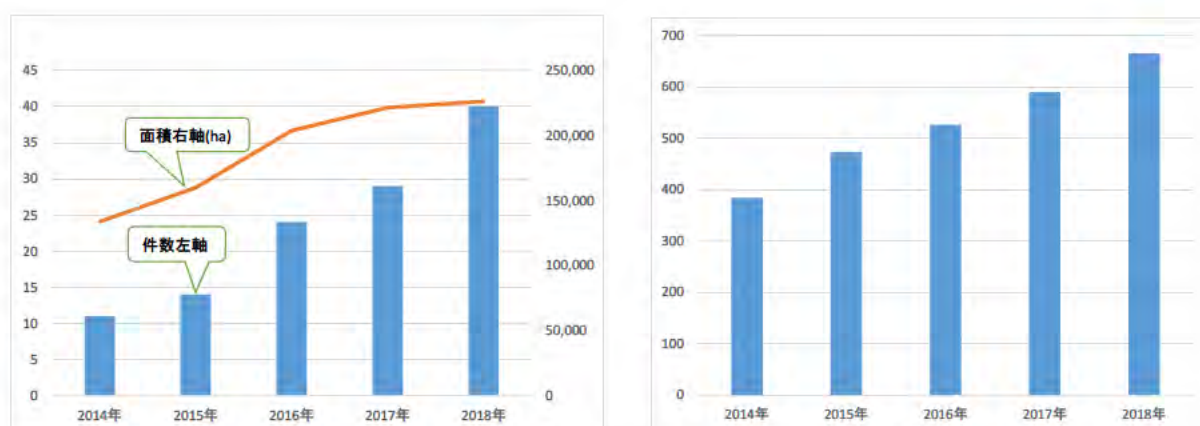


図 3.4.3.2 ベトナムにおける FSC 認証の状況(左：森林認証、右：CoC 件数)³⁸

³⁷ FSC より聞き取り。

³⁸ FSC Web サイトの Fact and Figure のデータにより作成。

3.4.4 その他の関連情報

FAO-EUFLEGT プログラムでは、ベトナム国内木材製品加工業界におけるデューデリジェンス作業を支援するために2件のWEBサイトを構築中である。一つはベトナム南部の Binh Dinh にある FPA(Forest Production Association)のサイトであり、一つはホーチミン市にある HAWA(Handicraft and Wood Industry Association)のサイトである。

参考に示す下の Web サイトは FPA のものであり、表示される情報は次の項目となっている。

- ① 木材製品加工企業一覧
- ② 企業毎の調達木材情報（伐採地、調達年月日、樹種名、材積）
- ③ 木材調達に関する手続きで作成された各種書類とその承認済・未承認の区分

内容はまだ不十分であるが今後充実していくものと思われる。



写真 3.4.4.1 FPA の Web サイト

附属資料

1. 木材伐採搬出に関する書類の様式

掲載の順番は次のとおり。

- 農業地方開発省通達 No.27/2018 のベトナム語版、邦語仮訳版。
- 旧通達の様式は上記の邦語仮訳版の次ページに置いた。

新旧通達の様式対応は次表のとおりである。

通達 No. 27/2018	旧通達		
	No.35/2011	No.01/2012	No.21/2016
様式 1		様式 1	
様式 2		様式 1	
様式 5		様式 5	
様式 7	様式 2		様式 2
様式 8			様式 1
様式 11		様式 2	
様式 13		様式 4	

2. 輸入木材管理システム図

3.1 デューデリジェンスに係る自己申告書の様式(英語版)

3.2 デューデリジェンスに係る自己申告書の様式(ベトナム語版)

4. 輸出に係る手続きフロー図(カテゴリー1 業者)

5. 輸出に係る手続きフロー図(カテゴリー2 業者と Household)

1. 木材伐採搬出に関する書類の様式

通達 No.27/2018 の様式 1 のベトナム語版

Mẫu số 01. Bảng kê lâm sản (áp dụng đối với gỗ tròn, gỗ xẻ)

CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM

Độc lập - Tự do - Hạnh phúc

Tờ số:/Tổng số tờ

BẢNG KÊ LÂM SẢN

(Áp dụng đối với gỗ tròn, gỗ xẻ)⁽¹⁾

Số:/...⁽²⁾

Thông tin chung:

Tên chủ lâm sản:

.....

Giấy đăng ký kinh doanh/mã số doanh nghiệp (đối với doanh nghiệp)

.....

Địa chỉ

.....

Số điện thoại liên hệ:

.....

Nguồn gốc lâm sản⁽³⁾:

.....

Số hóa đơn kèm theo (nếu có):; ngày... tháng.....năm.....;

Phương tiện vận chuyển (nếu có..... biển số/số hiệu phương tiện:.....;

Thời gian vận chuyển: ngày; từ ngàytháng.....năm đến

ngàytháng....năm....

Vận chuyển từ:

.....đến:

TT	Số hiệu, nhãn đánh dấu ⁽⁴⁾	Tên gỗ		Số lượng	Kích thước			Khối lượng (m ³) /trọng lượng (kg)	Ghi chú ⁽⁵⁾
		Tên phổ thông	Tên khoa học (đối với gỗ nhập khẩu)		Dài (m)	Rộng (cm)	Đường kính/chiều dày (cm)		
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
01									
02									
...									
	Cộng								

Tổng số lượng và khối lượng hoặc trọng lượng đối với từng loài lâm sản có trong bảng kê:.....

.....

.....Ngày.....tháng.....năm 20.....

XÁC NHẬN CỦA CƠ QUAN KIỂM LÂM SẢN TẠI ⁽⁶⁾

Vào sổ số: .../... ⁽⁷⁾

(Người có thẩm quyền ký, ghi rõ họ tên, đóng dấu)

.....Ngày..... tháng.....năm 20.....

TỔ CHỨC, CÁ NHÂN

LẬP BẢNG KÊ LÂM SẢN

(Ký, ghi rõ họ tên, đóng dấu đối với tổ chức; ký, ghi rõ họ tên đối với cá nhân)

Ghi chú:

- (1) Áp dụng với cả gỗ dạng cây;
- (2) Chủ lâm sản ghi số thứ tự theo số bảng kê lâm sản đã lập trong năm; Ví dụ 18/001: 18 là năm 2018; 001 là số thứ tự bảng kê đã lập;
- (3) Ghi rõ nguồn gốc từ rừng tự nhiên, từ rừng trồng, vườn nhà, cây trồng phân tán hoặc từ nhập khẩu, sau xử lý tịch thu, có bản sao hồ sơ nguồn gốc lâm sản của chủ lâm sản bán theo quy định tại Thông tư này;
- (4) Đối với gỗ quy định tại điểm g khoản 1 Điều 4 Thông tư này thì ghi chi tiết số hiệu từng lóng, hộp, thanh, tấm; trường hợp gỗ cùng loài, cùng kích thước có thể ghi chung một số hiệu; trường hợp gỗ được dán nhãn đánh dấu thì ghi số hiệu nhãn;
- (5) Trường hợp gỗ bị trừ khối lượng do rỗng ruột, mục, khuyết tật thì ghi vào cột này;
- (6) Chỉ xác nhận đối với lâm sản quy định tại Điều 6 Thông tư này;
- (7) Cơ quan xác nhận ghi rõ hai số cuối của năm xác nhận và số thứ tự bảng kê đã xác nhận trong năm. Ví dụ 18/001: 18 là năm 2018; 001 là số thứ tự bảng kê đã xác nhận.

様式 No. 01. パッキングリスト (丸太、製材に適用)

ベトナム社会主義共和国

独立 - 自由 - 幸福

ページ番号: _____ 全ページ数: _____

パッキングリスト

(丸太、製材に適用)

No. _____ / _____

一般情報:

林産物所有者名: _____

事業者登録番号・企業登録番号: _____

住所: _____

電話番号: _____

原産地: _____

付属インボイス (もしあれば) 番号: _____ : 日付 (日月年)

車両 (もしあれば) : _____ プレート番号/車両番号

輸送時間: _____ 日間: 出発日 (日月年) _____ 到着日 (日月年)

輸送経路: _____ から _____ まで

番号	マーキング番号	樹種名		数量	大きさ			材積 (m ³) / 重量 (kg)	備考
		一般名	学名 (輸入材)		材長 (m)	幅 (cm)	直径/厚み (cm)		
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1									
2									
3									
	計								

総数、全量、それぞれの量/材積が記されている。

場所、日付 (日月年)

森林保護当局により承認

登録番号: _____ / _____

署名、氏名、スタンプ

場所、日付 (日月年)

林産物製造の組織、個人

署名、組織名、スタンプ/

署名、氏名

注書きについては省略

旧通達 No.01/2012 の様式 1 のベトナム語版

2016/7/22

Thông tư 01/2012/TT-BNNPTNT hồ sơ làm sản hợp pháp và kiểm tra nguồn gốc

Mẫu số 01: Bảng kê làm sản, ban hành kèm theo Thông tư số 01/2012/TT-BNN ngày 4/01/2012 của Bộ trưởng Bộ Nông nghiệp và Phát triển nông thôn

.....
.....
.....

CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM
Độc lập - Tự do - Hạnh phúc

Số: /BKLS

Tờ số:.....

BẢNG KÊ LÀM SẢN

(Kèm theo ngày...../...../20... của.....)

TT	Tên làm sản	Nhóm gỗ	Đơn vị tính	Quy cách làm sản	Số lượng	Khối lượng	Ghi chú
1	2	3	4	5	6	7	8

Ngày.....tháng.....năm 20....

XÁC NHẬN CỦA CƠ QUAN CÓ THẨM QUYỀN

(Ký tên, đóng dấu, ghi rõ họ tên)

TÓ CHỨC, CÁ NHÂN LẬP BẢNG KÊ LÀM SẢN

Tờ số:/Tổng số tờ

BẢNG KÊ LÂM SẢN

(Áp dụng đối với sản phẩm gỗ)

Số: .../... (1)

Thông tin chung:

Tên chủ lâm sản:

.....

Giấy đăng ký kinh doanh/mã số doanh nghiệp (đối với doanh nghiệp)

.....

Địa chỉ ..

.....

Số điện thoại liên hệ:

.....

Nguồn gốc lâm sản (2):

.....

Số hóa đơn kèm theo (nếu có);.....; ngày ... tháng năm;

Phương tiện vận chuyển (nếu có):biển số/số hiệu phương

tiện:

Thời gian vận chuyển: ngày; từ ngày/tháng / năm đến ngày/tháng..../

năm.....

Vận chuyển từ:

.....đến:

TT	Tên sản phẩm gỗ ⁽³⁾	Số hiệu nhãn đánh dấu (nếu có)	Tên gỗ nguyên liệu		Số lượng hoặc khối lượng sản phẩm	Đơn vị tính	Ghi chú
			Tên phổ thông	Tên khoa học			
A	B	C	D	E	F	G	H
01							
02							
...							
	<i>Cộng</i>						

Tổng số lượng và khối lượng hoặc trọng lượng đối với từng loài lâm sản có trong bảng kê:

.....Ngày.....tháng.....năm 20.....
XÁC NHẬN CỦA CƠ QUAN KIỂM LÂM SỞ TẠI ⁽⁴⁾

Vào sổ số: .../... ⁽⁵⁾
(Người có thẩm quyền ký, ghi rõ họ tên, đóng dấu)

.....Ngày..... tháng.....năm 20.....

**TỔ CHỨC, CÁ NHÂN
LẬP BẢNG KÊ LÂM SẢN**

(Ký, ghi rõ họ tên, đóng dấu đối với tổ
chức; ký, ghi rõ họ tên đối với cá
nhân)

Ghi chú:

- (1) Chủ lâm sản ghi số thứ tự theo số bảng kê lâm sản đã lập trong năm; Ví dụ 18/001: 18 là năm 2018; 001 là số thứ tự bảng kê đã lập;
- (2) Ghi rõ nguồn gốc gỗ nguyên liệu từ rừng tự nhiên, gỗ sau xử lý tịch thu, gỗ rừng trồng, vườn nhà, cây trồng phân tán hoặc gỗ nhập khẩu, có bản sao hồ sơ nguồn gốc lâm sản của chủ lâm sản bán theo quy định tại Thông tư này;
- (3) Ghi tên của sản phẩm gỗ, ví dụ: bàn, ghế, gỗ băm dăm, ván bóc, ván ép, viên nén...;
- (4) Chỉ xác nhận đối với lâm sản quy định tại Điều 6 Thông tư này;
- (5) Cơ quan xác nhận ghi rõ hai số cuối của năm xác nhận và số thứ tự bảng kê đã xác nhận trong năm. Ví dụ 18/001: 18 là năm 2018; 001 là số thứ tự bảng kê đã xác nhận.

様式 No. 02. パッキングリスト (木材製品に適用)

ベトナム社会主義共和国

独立 - 自由 - 幸福

ページ番号: _____ 全ページ数: _____

パッキングリスト

(木材製品に適用)

No. _____ / _____

一般情報:

林産物所有者名: _____

事業者登録番号・企業登録番号: _____

住所: _____

電話番号: _____

原産地: _____

付属インボイス (もしあれば) 番号: _____ : 日付 (日月年) _____

車両 (もしあれば): _____ プレート番号/車両番号 _____

輸送時間: _____ 日間: 出発日 (日月年) _____ 到着日 (日月年) _____

輸送経路: _____ から _____ まで

番号	木製品名	マーキング番号 (もしあれば)	樹種名		数量/材積	単位	備考
			一般名	学名			
A	B	C	D	E	F	G	
1							
2							
3							
	計						

パッキングリストに記された樹種別の量: _____

場所、日付 (日月年)
森林保護当局により承認
 登録番号: _____ / _____
 署名、氏名、スタンプ

場所、日付 (日月年)
林産物製造の組織、個人
 署名、組織名、スタンプ/
 署名、氏名

注書きについては省略

旧通達 No.01/2012 の様式 1 のベトナム語版

2016/7/22

Thông tư 01/2012/TT-BNNPTNT hồ sơ lâm sản hợp pháp và kiểm tra nguồn gốc

Mẫu số 01: Bảng kê lâm sản, ban hành kèm theo Thông tư số 01/2012/TT-BNN ngày 4/01/2012 của Bộ trưởng Bộ Nông nghiệp và Phát triển nông thôn

.....
.....
.....

CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM
Độc lập - Tự do - Hạnh phúc

Số: /BKLS

Tờ số:.....

BẢNG KÊ LÂM SẢN

(Kèm theo ngày...../...../20... của.....)

TT	Tên lâm sản	Nhóm gỗ	Đơn vị tính	Quy cách lâm sản	Số lượng	Khối lượng	Ghi chú
1	2	3	4	5	6	7	8

Ngày.....tháng.....năm 20....

**XÁC NHẬN CỦA CƠ QUAN CÓ
THẨM QUYỀN**

(Ký tên, đóng dấu, ghi rõ họ tên)

**TÓ CHỨC, CÁ NHÂN
LẬP BẢNG KÊ LÂM SẢN**

.....
.....

CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM
Độc lập - Tự do - Hạnh phúc

BIÊN BẢN KIỂM TRA LÂM SẢN

Hôm nay, ngày tháng năm, hồi giờ Tại:

.....

Chúng tôi gồm:

1)....., chức vụ:, đơn vị:

.....

2)....., chức vụ:, đơn vị:

.....

3)....., chức vụ:, đơn vị:

.....

Tiến hành kiểm tra lâm sản của (tổ chức, cá nhân):

.....

Địa chỉ:

....., nghề nghiệp:.....

Số chứng minh nhân dân/căn cước công dân số:; ngày cấp, nơi cấp....

Đăng ký kinh doanh/Mã số doanh nghiệp số; ngày cấp, nơi cấp.....

Người làm chứng (nếu có):Họ tên

.....

Số chứng minh nhân dân/Căn cước công dân số:; ngày

cấp, nơi cấp.....

Nội dung kiểm tra:

.....

.....

Hồ sơ lâm sản kèm theo gồm có:

.....

Kết luận sau kiểm tra:

.....

.....

Việc kiểm tra kết thúc vào hồi giờ..... ngày.....tháng

..... năm, trong quá trình kiểm tra không làm hư hỏng, mất mát gì.

Sau khi đọc lại biên bản, những người có tên nêu trên cùng nghe, công nhận đúng, ký và ghi rõ họ tên vào biên bản.

Biên bản lập thành bản, giao cho cá nhân/tổ chức được kiểm tra một bản./.

CÁ NHÂN/TỔ CHỨC ĐƯỢC KIỂM TRA	ĐẠI DIỆN TỔ KIỂM TRA	NGƯỜI LÀM CHỨNG
--------------------------------------	-----------------------------	------------------------

(Ký, ghi rõ họ tên, đóng dấu đối với tổ chức; ký, ghi rõ họ tên đối với cá nhân)

様式 No. 05. 林産物検査記録
ベトナム社会主義共和国
独立 - 自由 - 幸福

林産物検査記録

検査日： _____ 日 _____ 月 _____ 年 _____ 時刻 _____ 場所

私たちは：

1) _____、職位 _____、職場 _____

2) _____、職位 _____、職場 _____

3) _____、職位 _____、職場 _____

私たちは、ここに _____ の林産物を検査する。

住所： _____、職業 _____

ID 番号／住民番号 _____、発行日 _____、発行地 _____

事業者登録、事業者識別番号： _____、発行日 _____、発行地 _____

立会人（可能なら）

氏名： _____

ID 番号／住民番号 _____、発行日 _____、発行地 _____

検査内容：

添付の書類には次の物が含まれている。

検査後の結論：

検査は、_____ 日、_____ 月、_____ 年の _____ 時 _____ 分に終了。

検査中に木材製品の破損、紛失はなかった。

この記録は、上記の人物により朗読され、氏名を承認し署名した。

この記録は、_____ 通作成された。対象となった個人／企業による確認のため 1 通渡される。

検査対象の個人／企業

署名、個人氏名／

署名、組織名、スタンプ

検査人の代表

署名、氏名

立会人

(認める場合には、署名、氏名)

旧通達 No.01/2012 の様式 5 のベトナム語版

Mẫu số 05: Báo cáo nhập, xuất lâm sản, ban hành kèm theo Thông tư số 01/2012/TT-BNN ngày 4/01/2012 của Bộ trưởng Bộ Nông nghiệp và Phát triển nông thôn

ĐƠN VỊ BÁO CÁO

CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM
Độc lập - Tự do - Hạnh phúc

BÁO CÁO NHẬP, XUẤT LÂM SẢN

(Thángnăm 20....)

TT	Tên lâm sản	Nhóm gỗ	Đơn vị tính	LÂM SẢN NHẬP VÀO			LÂM SẢN XUẤT RA	Tồn kho cuối kỳ
				Tồn kho đầu kỳ	Nhập trong kỳ	Tổng cộng		
1	2	3	4	5	6	7	8	9

Ngày.....tháng.....năm 20.....

THỦ TRƯỞNG ĐƠN VỊ

NGƯỜI LẬP BÁO CÁO

Mẫu số 07. Báo cáo địa danh, diện tích, khối lượng lâm sản dự kiến khai thác

CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM

Độc lập - Tự do - Hạnh phúc

BÁO CÁO

ĐỊA DANH, DIỆN TÍCH, KHỐI LƯỢNG LÂM SẢN

DỰ KIẾN KHAI THÁC

1. Thông tin chung

- Tên chủ rừng, hoặc đơn vị khai thác

.....

- Địa chỉ:

.....

- Diện tích khai thác:ha;

- Thời gian khai thác: Từđến.....

2. Nội dung

a) Đối với gỗ rừng tự nhiên:

TT	Địa danh			Số cây	Đường kính (cm)	Chiều cao (m)	Khối lượng (m ³)	Ghi chú
	Tiểu khu	Khoảnh	Lô					
A	B	C	D	E	F	G	H	I
01								
02								
...								
Tổng								

b) Đối với gỗ rừng trồng:

TT	Địa danh	Số cây	Đường kính trung bình (cm)	Chiều cao trung bình, (m)	Khối lượng (m ³)	Ghi chú
A	B	C	D	E	F	G
01	Ghi rõ số lô, khoảnh, tiểu khu (hoặc Giấy chứng nhận quyền					

	<i>sử dụng đất, quyết định giao đất, cho thuê đất...vv).</i>					
02						
...						
Tổng						

c) Đối với thực vật rừng ngoài gỗ và dẫn xuất của chúng:

TT	Địa danh	Tên lâm sản		Số lượng hoặc khối lượng	Đơn vị tính (m ³ , ster, cây, tấn, ml)	Ghi chú
		Tên thông thường	Tên khoa học			
A	B	C	D	E	F	G
01	Ghi rõ số lô, khoảnh, tiểu khu (hoặc Giấy chứng nhận quyền sử dụng đất, quyết định giao đất, cho thuê đất... vv).					
02						
...						
Tổng						

Chủ rừng / đơn vị khai thác
(Ký ghi rõ họ tên, đóng dấu nếu là tổ chức)

様式 No. 07. 林産物の伐採地、地域、材積報告書
ベトナム社会主義共和国
独立 - 自由 - 幸福

報告書
林産物収穫予定の伐採地、地域、材積

1. 一般情報 :

森林所有者名あるいは伐採ユニット名 :

住所 : _____
伐採地面積 : _____ ha
伐採期間 : _____ から _____ まで

2. 内容

a) 天然林

No.	場所			本数	胸高直径 (cm)	樹高 (m)	材積 (m ³)	備考
	サブエリア 名	林班	小班					
A	B	C	D	E	F	G	H	I
1								
2								
計								

b) 人工林

No.	場所	本数	平均胸高 直径(cm)	平均 樹高 (m)	材積 (m ³)	備考
A	B	C	D	E	F	G
1	サブエリア名、林班、小班を明記 (あるいは土地 利用権証書、土地移転決定書、土地借用決定 書など)					
2						
計						

c) 特用林産物

No.	場所	樹種名		数量	単位 (m ³ , t, ml)	備考
		一般名	学名			
A	B	C	D	E	F	G
1	サブエリア名、林班、小班を明記 (あるいは土地 利用権証書、土地移転決定書、土地借用決定 書など)					
2						
計						

森林所有者 / 伐採ユニット
(署名、氏名、組織の場合にはスタンプ)

Phụ lục 2: Mẫu bảng dự kiến sản phẩm khai thác
 (Kèm theo Thông tư số 35 /2011/TT-BNNPTNT ngày 20 tháng 5 năm 2011
 của Bộ Nông nghiệp và PTNT)

CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM
Độc lập - Tự do – Hạnh phúc

BẢNG DỰ KIẾN SẢN PHẨM KHAI THÁC

1. Thông tin chung

- Tên chủ rừng, hoặc đơn vị khai thác.....
- Thời gian thực hiện.....
- Địa danh khai thác: lô.....khoảnh.....tiểu khu.....;
- Diện tích khai thác:.....ha (nếu xác định được);

2. Sản phẩm đăng ký khai thác, tận thu: (thống kê cụ thể theo từng lô, khoảnh)

a) Gỗ rừng tự nhiên:

TT	Địa danh			Loài cây	Đường kính	Khối lượng (m ³)
	Tiểu khu	khoảnh	lô			
1.	TK: 150	K: 4	a	giổi dầu	45	1,5
Tổng						

b) Rừng trồng:

TT	Địa danh			Loài cây	Số cây	Khối lượng (m ³)
	Tiểu khu	khoảnh	lô			
1.	TK: 150	K: 4	a	Bạch đàn	45	10,5
		-	-	Keo	150	50,5
			b	-	-	
Tổng						

c) Lâm sản khác:

TT	Địa danh			Loài lâm sản	Khối lượng (m ³ , cây, tấn)
	Tiểu khu	khoảnh	lô		
1.	TK: 150	K: 4	a	Song mây	1000 cây
			b	Bời lời	100 tấn
Tổng					

Xác nhận (nếu có) **Chủ rừng /đơn vị khai thác**
 (ký tên ghi rõ họ tên,
 đóng dấu nếu có)

Phụ lục 2: Mẫu bảng kê lâm sản khai thác

(Kèm theo Thông tư số 21 /2016/TT-BNNPTNT ngày 28 tháng 6 năm 2016 của Bộ Nông nghiệp và PTNT)

**CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM
Độc lập - Tự do – Hạnh phúc**

BẢNG KÊ LÂM SẢN KHAI THÁC

1. Thông tin chung

- Tên chủ rừng, hoặc đơn vị khai thác
- Thời gian thực hiện.....
- Địa danh khai thác: lô.....Khoánh.....tiểu khu.....;
- Diện tích khai thác:ha (nếu xác định được);

2. Sản phẩm đăng ký khai thác, tận thu: (thống kê cụ thể theo từng lô, Khoánh)

a) Khai thác, tận dụng, tận thu gỗ:

TT	Địa danh			Loại cây	Đường kính	Khối lượng (m ³)
	Tiểu khu	Khoánh	lô			
1.	TK: 150	K: 4	a b	giổi đầu	45	1,5
Tổng						

b) Khai thác, tận dụng, tận thu lâm sản khác:

TT	Địa danh			Loại lâm sản	Khối lượng (m ³ , cây, tấn)
	Tiểu khu	Khoánh	lô		
1.	TK: 150	K: 4	a b	Song mây Bời lời	1000 cây 100 tấn
Tổng					

Xác nhận (nếu có)

Chủ rừng /đơn vị khai thác

(ký tên ghi rõ họ tên, đóng dấu nếu có)

**Mẫu số 08. Phương án khai thác, tận dụng/tận thu
PHƯƠNG ÁN KHAI THÁC, TẬN DỤNG/TẬN THU**

1. Căn cứ xây dựng phương án

2. Đối tượng khai thác, tận dụng/tận thu

Nêu rõ đối tượng khai thác rừng trồng (*Loại cây trồng, năm trồng, cơ quan phê duyệt nguồn vốn...*) hoặc đối tượng gỗ rừng tự nhiên cần tận thu (*bao gồm cây nằm chết khô, khúc, lóng gỗ, cành, gốc,....., nguyên nhân chết....*).

3. Xác định địa danh, diện tích khai thác, tận dụng/tận thu

Xác định vị trí bằng máy định vị GPS, đo vẽ đóng mốc lô, khoảnh, tiểu khu. Lập bản đồ tỷ lệ 1:5000 và tính toán diện tích khu khai thác.

Thuộc lô, khoảnh, tiểu khu, đơn vị....

4. Tính toán sản lượng khai thác

a) Đối với tận dụng/tận thu gỗ rừng tự nhiên phải đo đếm cụ thể từng khúc, lóng, gỗ, có báo cáo diện tích, địa danh, khối lượng dự kiến khai thác theo mẫu quy định tại Mẫu số 06 kèm theo Thông tư này.

b) Đối với khai thác rừng trồng: Lập ô tiêu chuẩn để đo đếm, tỷ lệ ô tiêu chuẩn tối đa là 02% diện tích khai thác, tối thiểu một lô khai thác phải có 03 ô tiêu chuẩn; có báo cáo diện tích, địa danh, khối lượng dự kiến khai thác theo mẫu quy định tại Mẫu số 07 kèm theo Thông tư này.

5. Dự kiến đường vận xuất, vận chuyển

a) Dựa vào thực địa, loại thiết bị vận chuyển để dự kiến tuyến đường vận xuất, vận chuyển nhằm hạ giá thành và giảm thiểu tác động môi trường, nguồn nước, xói mòn đất; bảo đảm hiệu quả kinh tế cao nhất, theo nguyên tắc kéo dài đường vận chuyển hợp lý, rút ngắn cự ly vận xuất.

b) Hệ thống đường vận chuyển dự kiến phải được thể hiện trên bản đồ, đánh dấu ngoài thực địa và thống kê trong hồ sơ thiết kế khai thác.

c) Đối với khai thác tận thu gỗ trong rừng tự nhiên không được mở mới đường vận xuất, vận chuyển trong rừng.

6. Tính toán các biện pháp bảo vệ rừng, phòng chống cháy rừng

Xác định các biện pháp bảo vệ rừng, phòng chống cháy rừng trong quá trình khai thác.

7. Xây dựng phương án phát triển rừng sau khai thác

a) Đối với khai thác rừng trồng: xây dựng phương án trồng lại rừng (*bao gồm: xác định loài cây, mật độ trồng và các chi phí như thiết kế trồng rừng*).

b) Đối với sau tận dụng/ tận thu gỗ rừng tự nhiên: xác định các biện pháp khoanh nuôi hoặc nuôi dưỡng rừng.

8. Kết luận:

Chủ rừng

(*ký ghi rõ họ tên, đóng dấu nếu là tổ chức*)

様式 No. 08. 伐採、サルベージ伐採、衛生伐の計画

伐採、サルベージ伐採、衛生伐の計画

1. 計画作成の基礎

原本に記載なし

2. 伐採、サルベージ伐採、衛生伐の対象

人工林の場合には、樹種、植栽年、植栽費用供与当局名の明記。衛生伐対象の天然林の場合には、枯死木、枝、根茎などの箇所、枯死の原因などを明記する。

3. 地名、開発地域、利用率/回収率の決定

GPS あるいは測量によってサブディビジョン、林班、小班をマークし、縮尺 5,000 分の 1 の地図を作製し、面積を計算する。

4. 生産量の計算

a) サルベージ伐採および衛生伐の天然林の伐採の場合には、それぞれの箇所を測定し様式 6 を提出する。

b) 人工林の伐採の場合には、計測用の標準値を設定する。標準値は伐採予定地の 0.2% をカバーし、少なくとも 3 プロットの標準値を設定しなければならない。様式 7 を提出する。

5. 想定される搬出および輸送経路

a) コストを下げ、環境への影響、水源、土壌侵食を最小限に抑えるために、輸送機器の分野と種類に応じて輸送および輸送ルートを検討する。輸送経路の合理的な拡張の原則に従って、最高の経済効率を確保し、輸出距離を短縮する。

b) 提案された道路システムは、地図上に表示し、現場にマークし、伐採計画書に綴じる。

c) 天然林の木材を最大限に活用するために、森林での輸送のための新しい道路の開設しない。

6. 森林保護および森林火災防止対策

伐採作業中に森林を保護し、森林火災を防ぐための対策をとる。

7. 伐採後の施業計画の作成

a) 人工林の伐採の場合：樹種、植栽密度、関連経費を含む再造林計画の作成

b) 天然林のサルベージ伐採、衛生伐の場合：森林再生、森林保育のための対策

8. 結論

森林所有者

(署名、氏名、企業の場合にはスタンプ)

Phụ lục 1: Mẫu đề cương thiết kế khai thác

(Kèm theo Thông tư số 21 /2016/TT-BNNPTNT ngày 28 tháng 6 năm 2016 của Bộ Nông nghiệp và PTNT)

Đơn vị chủ quản:.....

CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM

Tên đơn vị.....

Độc lập - Tự do - Hạnh phúc

**HỒ SƠ
THIẾT KẾ KHAI THÁC, TẬN DỤNG, TẬN THU LÂM SẢN**

I. Đặt vấn đề:

- Tên chủ rừng (đơn vị khai thác).....

- Mục đích khai thác.....

II. Tình hình cơ bản khu khai thác

1. Vị trí, ranh giới khu khai thác:

a) Vị trí: Thuộc lô....., Khoảnh..... Tiểu khu.....;

b) Ranh giới:

- Phía Bắc giáp.....

- Phía Nam giáp.....

- Phía Tây giáp.....

- Phía Đông giáp.....

2. Diện tích khai thác:.....ha;

3. Loại rừng đưa vào khai thác.

III. Các chỉ tiêu kỹ thuật lâm sinh:

1. Tổng trữ lượng, trữ lượng bình quân.....

2. Sản lượng cây đứng...

3. Tỷ lệ lợi dụng:

4. Sản lượng khai thác.

(kèm theo biểu tài nguyên và các chỉ tiêu lâm học)

IV. Sản phẩm khai thác:

- Tổng sản lượng khai thác..... (phân ra từng lô, Khoảnh), cụ thể:

+ Gỗ: số cây....., khối lượng.....m³

+ Lâm sản ngoài gỗ.....((m³/ cây/tấn..)

- Chủng loại sản phẩm (Đối với gỗ phân theo từng loài, từng nhóm gỗ; đối với lâm sản ngoài gỗ phân theo từng loài)

(kèm theo biểu sản phẩm khai thác)

V. Biện pháp khai thác, thời gian hoàn thành.

a) Chặt hạ:

b) Vận xuất:

c) Vận chuyển

d) Vệ sinh rừng sau khai thác

e) Thời gian hoàn thành.

VI. Kết luận, kiến nghị.

Chủ rừng / đơn vị khai thác

(ký tên ghi rõ họ tên, đóng dấu nếu có)

通達 No.27/2018 の様式 11 のベトナム語版

Mẫu số 11. Sổ theo dõi nhập, xuất lâm sản

TÊN ĐƠN VỊ LẬP SỐ	CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM Độc lập - Tự do - Hạnh phúc Số số: ... / Năm lập: ...
---	---

SỔ THEO DÕI NHẬP, XUẤT LÂM SẢN

Lâm sản có đầu kỳ (1)	Lâm sản nhập trong kỳ								Lâm sản xuất ra trong kỳ					Lâm sản tồn cuối kỳ (2)	Ghi chú
	Ngày tháng năm	Tên lâm sản		Số hiệu, nhãn đánh đầu	Đơn vị tính	Khối lượng hoặc trọng lượng		Hồ sơ kèm theo lâm sản nhập	Ngày tháng năm	Số bảng kê lâm sản xuất ra	Khối lượng, trọng lượng	Hồ sơ xuất lâm sản kèm theo	Ước tính nguyên liệu tiêu hao (nếu có)		
		Tên thông thường	Tên khoa học			Loại quý, hiếm; Mẫu số CITES	Loại thông thường								
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
01															
02															
...															

CHỦ ĐƠN VỊ LẬP SỐ (3)	NGƯỜI GHI SỐ (3)
-----------------------	------------------

Ghi chú:

(1) Ghi khối lượng, trọng lượng của lâm sản có ở đầu kỳ theo dõi

(2) Ghi khối lượng, trọng lượng của lâm sản có ở cuối kỳ theo dõi

(3) Ngày cuối của tháng, của năm: ghi tổng hợp số lượng, khối lượng từng loại lâm sản nhập, xuất, tồn kho trong tháng, trong năm và người ghi sổ, chủ đơn vị lập sổ ký xác nhận. Trường hợp theo dõi bằng sổ điện tử thì in trang tổng hợp để ký xác nhận. Chủ lâm sản lưu để theo dõi, quản lý

様式 No. 11. 林産物入庫出庫管理帳簿

帳簿作成ユニット名

ベトナム社会主義共和国
独立 - 自由 - 幸福

林産物入庫出庫管理帳簿

期 首 値	入庫							出庫					期 末 値	備 考	
	日 月 年	樹種名		マ ー キ ン グ 番 号	単 位	材積／重量		輸 入 材 添 付 資 料	日 月 年	林産物 リスト 番号	材 積 ／ 重 量	林産物 輸出添 付資料			推 定 さ れ る 消 失 量 (も し あ れ ば)
		一 般 名	学 名			絶滅危 惧種、 希少 種、 CITES 登録種	一 般 種								

帳簿作成担当班代表者

帳簿作成者

注書きについては省略

Mẫu số 13. Biên bản kiểm tra khai thác lâm sản

.....
.....

CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM
Độc lập - Tự do - Hạnh phúc

BIÊN BẢN KIỂM TRA KHAI THÁC LÂM SẢN

Hôm nay, ngày tháng năm, hồi giờ Tại:.....

Chúng tôi gồm:

- 1)....., chức vụ:, đơn vị:
- 2)....., chức vụ:, đơn vị:
- 3)....., chức vụ:, đơn vị:

Tiến hành kiểm tra khai thác lâm sản của (tổ chức, cá nhân)

.....

Địa chỉ:.....; nghề nghiệp:
.....

Số chứng minh nhân dân/căn cước công dân số:; ngày cấp, nơi cấp.....

Số đăng ký kinh doanh/Mã số doanh nghiệp số; ngày cấp, nơi cấp.....

Người làm chứng (nếu có):

Họ tênCMND/Căn cước công dân số:; ngày cấp, nơi cấp...

Nội dung kiểm tra:

1) Kiểm tra hồ sơ khai thác:

.....
.....
.....

2) Kiểm tra hiện trường khai thác.

.....
.....
.....

3) Kiểm tra lâm sản sau khai thác

.....
.....
.....

4) Kết luận sau kiểm tra:

.....
...
.....
...

Sau khi đọc lại biên bản, những người có tên nêu trên cùng nghe, công nhận đúng, ký và ghi rõ họ tên vào biên bản.

Biên bản lập thànhbản, giao cho tổ chức/cá nhân được kiểm tra một bản./.

**CÁ NHÂN/TỔ CHỨC
ĐƯỢC KIỂM TRA**
(Ký ghi rõ họ tên)

ĐẠI DIỆN TỔ KIỂM TRA
(Ký ghi rõ họ tên)

NGƯỜI LÀM CHỨNG
(nếu có, ký, ghi rõ họ tên)

様式 No.13. 林産物収穫検査記録

ベトナム社会主義共和国
独立 - 自由 - 幸福

林産物収穫検査記録

本日、 _____ 日、 _____ 月、 _____ 年、 _____ 時 _____ 分、場所 _____
において、

私たちは：

- 1) _____、職位 _____、職場 _____
- 2) _____、職位 _____、職場 _____
- 3) _____、職位 _____、職場 _____

私たちは、 _____ (組織名、個人名) によって収穫される林産物を検査する。

住所： _____、職業 _____

ID 番号／住民番号 _____、発行日 _____、発行地 _____

事業登録番号、企業者識別番号： _____、発行日 _____、発行地 _____

立会人 (可能なら)

氏名 _____

ID 番号／住民番号 _____、発行日 _____、発行地 _____

検査内容：

1) 収穫記録の確認： _____

2) 収穫場所の確認： _____

3) 収穫後の林産物の確認： _____

4) 確認後の結論： _____

この記録は、上記の人物により朗読され、氏名を承認し署名した。

この記録は、 _____ 通作成された。対象となった個人／企業による確認のため 1 通渡される。

検査対象の個人／企業

署名、個人氏名／
署名、組織名、スタンプ

検査人の代表

署名、氏名

立会人

(認める場合には、署名、氏名)

旧通達 No.01/2012 の様式 4 のベトナム語版

Mẫu số 04: Biên bản kiểm tra khai thác lâm sản, ban hành kèm theo Thông tư số 01/2012/TT-BNN ngày 4/01/2012 của Bộ trưởng Bộ Nông nghiệp và Phát triển nông thôn

CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM
Độc lập - Tự do - Hạnh phúc

BIÊN BẢN KIỂM TRA KHAI THÁC LÂM SẢN

Hôm nay, ngày tháng năm, hồi giờ

Tại:

Chúng tôi gồm:

1)....., chức vụ:, đơn vị:

2)....., chức vụ:, đơn vị:

3)....., chức vụ:, đơn vị:

Tiến hành kiểm tra việc khai thác lâm sản của:

Địa chỉ:, nghề nghiệp:

CMND số:; ngày cấp, nơi cấp

Nội dung kiểm tra:

1) Kiểm tra hồ sơ khai thác.....

.....

2) Kiểm tra hiện trường khai thác.....

.....

3) Kiểm tra lâm sản sau khai thác.....

.....

Kết luận sau kiểm tra:

.....

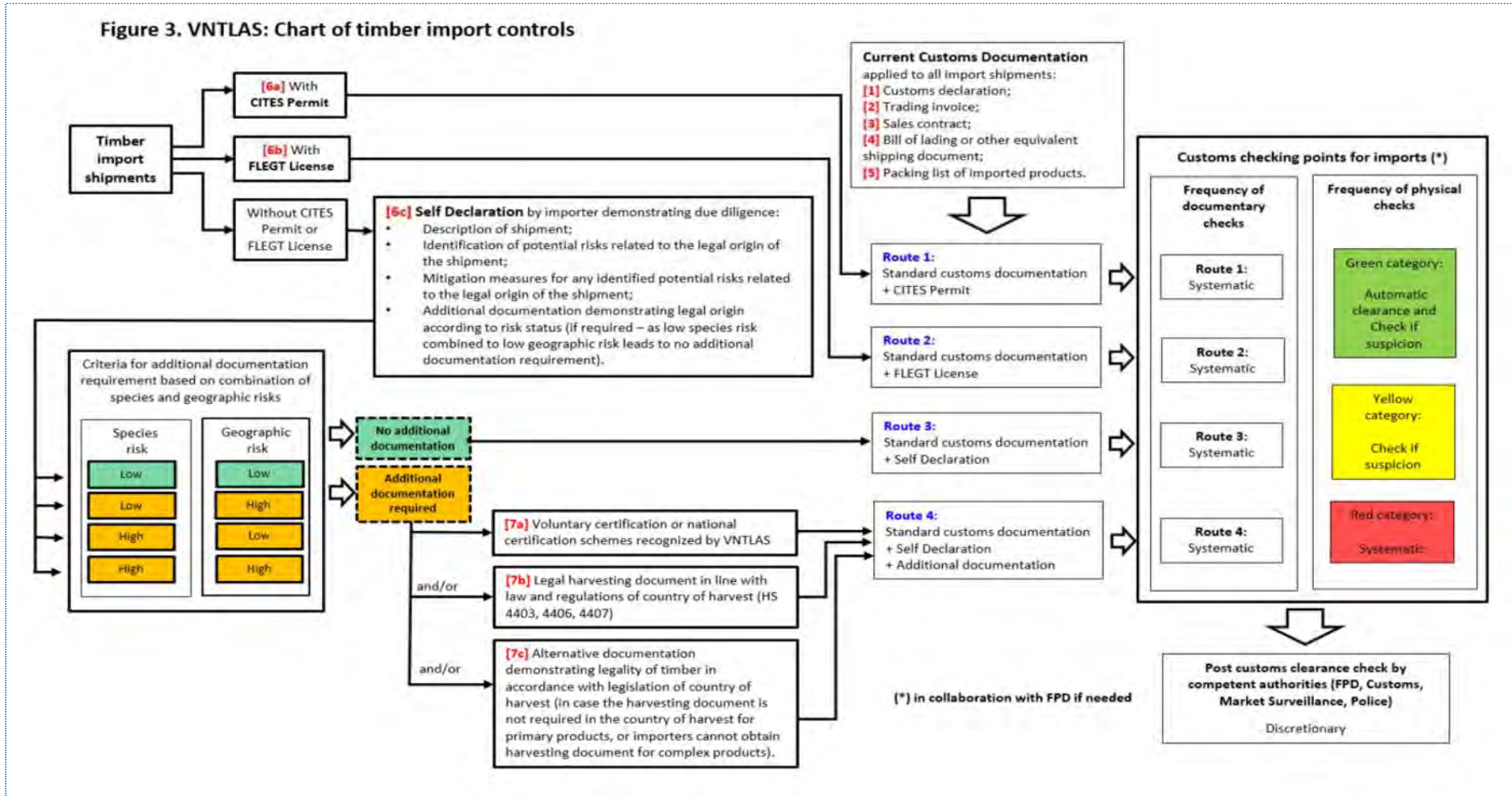
Sau khi đọc lại biên bản, những người có tên nêu trên cùng nghe, công nhận đúng, ký và ghi rõ họ tên vào biên bản.

Biên bản lập thành 3 bản, giao cho người/tổ chức được kiểm tra một bản./

CÁ NHÂN/TỔ CHỨC ĐƯỢC KIỂM
TRA

ĐẠI DIỆN CƠ QUAN KIỂM TRA

2. 輸入木材管理システム図



3.1 デューデリジェンスに係る自己申告書の様式(英語版)

出典: 英語版 VPA-Annex V Appendix 3 より。

ANNEX V / APPENDIX 3. STANDARD FORM FOR SELF-DECLARATION OF IMPORTED TIMBER SOURCES

This standard form shall be bilingual (English and Vietnamese), filled in Vietnamese.

This Self-declaration shall be required for all imported timber shipments without CITES permit, or FLEGT licence or equivalent export licence covering the entire shipment from an exporting country which has concluded a VPA with the EU and has an operational FLEGT licensing system in place. The Self-declaration shall be submitted together with applicable Customs documentation. It shall be completed in line with the applicable Vietnamese legislation and VNTLAS implementation guidelines.

This document is applied for both Organisations and Households importing timber into Viet Nam (hereinafter referred to as "the importer") to ensure that the imported timber has been legally harvested, produced and exported in accordance with the relevant legislation in the country of harvest.

A. General Information

1. Name and address of Importer:
2. Name and address of Exporter:
3. Goods Description:
4. HS Code:
5. Species Scientific Name:
6. Species Trade Name:
7. Goods Quantity (m³ / kg / pieces / packaging):
8. Bill of Lading Number (B / L):
9. Invoice Number:
10. Packing List Reference (if available):
11. Exporting country:
12. Country of harvest:

B. Risk status of imported shipment

According to the status of the shipment, please check the applicable boxes below:

- B1. Low risk species and from low risk geographic origin, **no additional documentation required, go to Section D below.**

- B2. High risk species and/or from high risk geographic origin, **additional documentation required, go to Section C and Section D below.**

C. Additional documentation

C1. Primary products (e.g. HS Codes 4403, 4406, 4407)

If the timber products are made from high risk species and/or come from high risk geographic origin (B2), please attach with this Self Declaration Form one of the following verifiers for legal harvesting:

C1.1 Voluntary certification or national certification scheme recognized by VNTLAS:

Certification scheme (name and type)	Certificate claim number	Validity until

C1.2 Harvesting permit/document:

Type of document	Document reference number	Issue date	Issuing authority/institution	Comments

C1.3 In case the country of harvest does not require a harvesting document for the forest area this product is originating from, please provide the following additional information:

Type of document	Document reference number	Issue date	Issuing authority	Comments
Country of harvest:				
Name & address of supplier:				
Reason the harvesting document is not required:				

- Separate sheet with details of the species and volumes attached

C1.4 In case the harvesting document for this product is not available, please provide the following additional information:

Type of alternative to harvesting document	Document reference number	Issue date	Issuing entity	Comments
Country of harvest:				
Name and address of supplier:				
Reason the harvesting document is not available				

Separate sheet with details of the species and volumes attached

C2. Complex products (e.g. HS Chapters 44 and 94 excluding HS Codes 4403, 4406 and 4407)

If the timber products are made from high risk species and/or come from high risk geographic origin (B2), please attach with this Self Declaration Form one of the following verifiers for timber legality:

C2.1 Voluntary certification or national certification scheme recognized by VNTLAS:

Certification scheme (name and type)	Certificate claim number	Validity until

C2.2 In case the harvesting permit/document is not available:

Type of document demonstrating legality	Document reference number	Issue date	Issuing entity	Comments
Where the product came from:				
Name & address of supplier/exporter:				

3

Alternative additional documentation demonstrating legality of timber in accordance with the legislation of the country of harvest:	
---	--

Separate sheet with details of the species and volumes attached

D. Additional measures by the importer to mitigate any risk related to the legality of the timber in accordance with the relevant legislation in the country of harvest:

D 1.1 Information on legal requirements for timber export in the country of harvest
Identify any legal requirements (e.g. export bans, export licensing requirements, etc.) for timber export applicable to particular product or species per country of harvest for each product

Product, species and country of harvest	Legal requirements for timber export	Evidence of compliance

D 1.2 Risk identification and mitigation

Identify any risk of illegally harvested and traded timber related to the shipment in accordance with the relevant legislation in the country of harvest and indicate mitigation measures applied. Continue on a separate sheet if necessary.

Risks identified	Mitigation measures applied

4

Declaration by the importer: I declare that the information given in this form is true, complete and accurate.

Signed :

Dated :

3.2 デューデリジェンスに係る自己申告書の様式(ベトナム語版)

出典: ベトナム語版 VPA-Annex V Appendix 3 より。

PHỤ LỤC V/PHỤ ĐÍNH 3 BẢN MẪU KÊ KHAI NGUỒN GỐC GỖ NHẬP KHẨU

Bản mẫu kê khai này được trình bày song ngữ (tiếng Anh và tiếng Việt), thông tin được điền bằng tiếng Việt

Bản kê khai này áp dụng đối với tất cả các lô gỗ và sản phẩm gỗ không có giấy phép CITES, hoặc giấy phép FLEGT hoặc giấy phép xuất khẩu tương đương từ quốc gia xuất khẩu đã kết thúc đàm phán Hiệp định VPA với Liên minh và đã có hệ thống cấp phép FLEGT đang vận hành. Bản kê khai này được nộp cùng với hồ sơ hải quan hiện hành. Bản kê khai được điền thông tin phù hợp với quy định pháp luật hiện hành của Việt Nam và hướng dẫn thực hiện Hệ thống VNTLAS.

Bản kê khai này áp dụng cho Tổ chức và Hộ gia đình nhập khẩu gỗ vào Việt Nam (Sau đây gọi tắt là "nhà nhập khẩu") nhằm đảm bảo gỗ nhập khẩu được khai thác, chế biến và xuất khẩu hợp pháp theo quy định của quốc gia khai thác.

A. THÔNG TIN CHUNG

1. Tên và địa chỉ của nhà nhập khẩu:
2. Tên và địa chỉ của nhà xuất khẩu:
3. Mô tả hàng hoá:
4. Mã HS:
5. Tên khoa học của loài:
6. Tên thương mại của loài:
7. Khối lượng hàng hóa (m³/kg/kiện/gói):
8. Số vận đơn (B/L):
9. Số hoá đơn:
10. Số tham chiếu bảng kê lâm sản (nếu có):
11. Nước xuất khẩu:
12. Nước khai thác:

B. MỨC ĐỘ RỦI RO CỦA LÔ HÀNG NHẬP KHẨU

Tùy theo tình trạng lô hàng, hãy đánh dấu vào ô thích hợp dưới đây:

B1. Loài rủi ro thấp và từ vùng địa lý rủi ro thấp, không yêu cầu tài liệu bổ sung, kê khai theo Mục D dưới đây.

B2. Loài rủi ro cao và/hoặc từ vùng địa lý rủi ro cao, yêu cầu tài liệu bổ sung và kê khai theo Mục C và D dưới đây.

C. TÀI LIỆU BỔ SUNG

C1. Gỗ nguyên liệu (ví dụ: thuộc các mã HS 4403, 4406, 4407)

Nếu sản phẩm gỗ nhập khẩu được làm từ loài rủi ro cao và/hoặc từ vùng địa lý rủi

ro cao (thuộc trường hợp B2), đề nghị đính kèm với Bản kê khai này một trong các bằng chứng về khai thác hợp pháp sau đây:

C1.1. Chứng chỉ tự nguyện hoặc chứng chỉ quốc gia được VNTLAS công nhận

Cơ chế chứng chỉ (tên và loại)	Số hiệu chứng chỉ	Thời hạn của chứng chỉ

C1.2. Giấy phép/tài liệu khai thác

Loại tài liệu	Tài liệu số	Ngày ban hành	Cơ quan/chủ thể ban hành	Nhận xét

C1.3. Trường hợp quốc gia khai thác không quy định giấy phép khai thác đối với khu rừng mà gỗ này được khai thác, đề nghị cung cấp thông tin bổ sung sau:

Loại tài liệu	Tài liệu số	Ngày ban hành	Chủ thể ban hành	Nhận xét
Quốc gia khai thác:				
Tên và địa chỉ của nhà cung cấp				
Lý do không yêu cầu tài liệu khai thác				

Đính kèm thông tin chi tiết về loài và khối lượng

C1.4. Trường hợp không có tài liệu khai thác đối với sản phẩm, đề nghị cung cấp thông tin bổ sung sau:

Loại tài liệu thay thế tài liệu khai thác	Tài liệu số	Ngày ban hành	Chủ thể ban hành	Nhận xét
Quốc gia khai thác:				
Tên và địa chỉ của nhà cung cấp				

Lý do không có tài liệu khai thác	
-----------------------------------	--

Đính kèm thông tin chi tiết về loài và khối lượng

C2. Sản phẩm gỗ hỗn hợp (ví dụ: các mã HS thuộc chương 44 và 94 ngoại trừ các mã HS: 4403, 4406, 4407)

Nếu sản phẩm gỗ được làm từ loài rủi ro cao và/ hoặc từ vùng địa lý rủi ro cao (thuộc trường hợp B2), đề nghị đính kèm với Bản kê khai này một trong các bằng chứng về gỗ hợp pháp sau đây:

C2.1. Chứng chỉ tự nguyện hoặc chứng chỉ quốc gia được VNTLAS công nhận

Cơ chế chứng chỉ (tên và loại)	Số hiệu chứng chỉ	Thời hạn của chứng chỉ

C2.2. Trường hợp không có giấy phép/tài liệu khai thác:

Loại tài liệu chứng minh tính hợp pháp	Tài liệu số	Ngày ban hành	Chữ thể ban hành	Nhận xét
Xuất xứ sản phẩm gỗ:				
Tên và địa chỉ của nhà cung cấp/nhà xuất khẩu:				
Tài liệu bổ sung thay thế chứng minh tính hợp pháp của gỗ theo quy định pháp luật của quốc gia khai thác:				

Đính kèm thông tin chi tiết về loài và khối lượng

D. CÁC BIỆN PHÁP BỔ SUNG CỦA NHÀ NHẬP KHẨU ĐỂ GIẢM THIỂU RỦI RO LIÊN QUAN ĐẾN TÍNH HỢP PHÁP CỦA GỖ THEO QUY ĐỊNH PHÁP LUẬT CỦA QUỐC GIA KHAI THÁC:

D1.1. Thông tin về quy định pháp luật đối với xuất khẩu gỗ của quốc gia khai thác

Xác định các quy định pháp luật (ví dụ: cấm xuất khẩu, yêu cầu giấy phép xuất khẩu, v.v.) áp dụng đối với xuất khẩu gỗ cho từng sản phẩm hoặc loài của quốc gia khai thác.

Sản phẩm, loài và quốc gia khai thác	Quy định pháp luật đối với xuất khẩu gỗ	Bằng chứng tuân thủ

D1.2. Xác định rủi ro và biện pháp giảm thiểu

Xác định bất cứ rủi ro về khai thác và buôn bán bất hợp pháp liên quan đến lô hàng theo quy định pháp luật của quốc gia khai thác và đề xuất các biện pháp giảm thiểu. Tiếp tục trên một mẫu đính kèm nếu cần thiết.

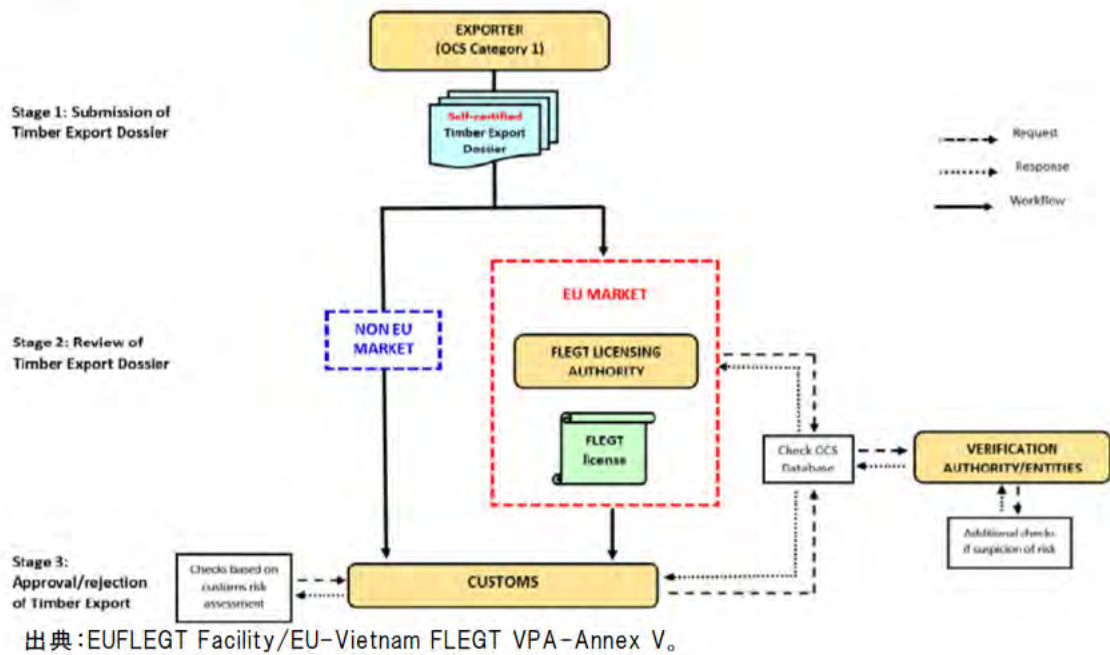
Rủi ro xác định được	Biện pháp giảm thiểu rủi ro

Cam kết của nhà nhập khẩu: Tôi xin cam kết những thông tin khai báo là đúng, đầy đủ và chính xác.

Ký tên:

Ngày:

4. 輸出に係る手続きフロー図(カテゴリー1業者)



5. 輸出に係る手続きフロー図(カテゴリー2業者と Household)

